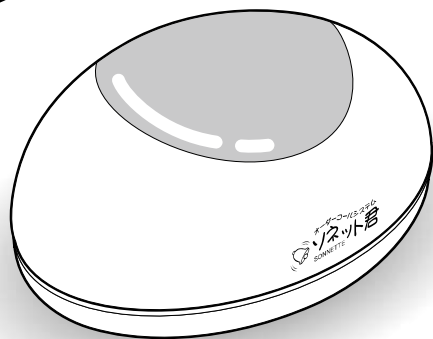


取扱説明書



【ソネット君シリーズ】

- 卓上送信機・・・・・・・・・・STR-T
- カード型送信機・・・・・・・・・・STR-CG
- ナンバー消し機・・・・・・・・・・SER-1
- カード型消し機・・・・・・・・・・SER-C
- 受信表示機(5 枠)
※レディーコール未対応機・・・・・・・・・・片面：SRE-KS
両面：SRE-RS
- ※レディーコール受信機能付・・・・・・・・・・片面：SRE-K
両面：SRE-R
- 携帯受信機(LED)・・・・・・・・・・SRE-KL
- 携帯受信機(音声・骨伝導)・・・・・・・・SRE-KO-BO
- 携帯受信機(音声・イヤホン)・・・・・・・・SRE-KO-ER
- 携帯受信機用充電スタンド・・・・・・・・SCH
- 中継機(オプション対応)・・・・・・・・SRP

このたびはソネット君をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この説明書をよくお読みになり正しくご使用下さい。
お読みになった後は大切に保管して下さい。

目次

安全上のご注意	1～2
携帯受信機・安全上のご注意	3
卓上・スリム型送信機の基本設定	4～6
卓上・スリム型送信機のご使用方法	7～8
カード型送信機の基本設定	9～10
カード型送信機のご使用方法	11～12
送信機からの電波発信	13
受信表示機(5 枠)のご使用方法	14～18
ナンバー消し機のご使用方法	19～20
ナンバー消し機の便利な機能	21～24
カード型消し機のご使用方法	25
携帯受信機の充電方法	26
携帯受信機(LED タイプ)のご使用方法	27～32
携帯受信機(音声タイプ)のご使用方法	33～36
携帯受信機の電池パック交換	37
携帯受信機専用ケースの使い方	38
仕様	39～40
お手入れの方法	40
故障かな?と思ったら	41
保証とアフターサービス	42
保証書	裏表紙

安全上のご注意

- ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守り下さい。



警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。



注意 人が傷害を負う可能性および物的傷害の発生が想定されます。



警告

絶対に分解したり、修理・改造しないで下さい。

感電や火災の原因となります。



分解禁止

電源プラグをぬれた手で抜き差ししないで下さい。

感電の原因となります。



ぬれ手禁止

電源コードは、引っ張ったり、たばねて使用しないで下さい。

発熱するおそれがあり、火災や焼損の原因となります。



禁止

電源プラグの刃および刃の取付け面にほこりが付着しないよう定期的に掃除して下さい。

プラグに大量のほこりが付着しますと火災の原因となります。
(トラッキング火災)



禁止

製品に水や洗剤をかけないで下さい。

水のかかるところや、湿気の多い場所には設置しないで下さい。

感電や火災の原因となります。



水まわり禁止

異常が発生したら電源プラグを抜いて下さい。

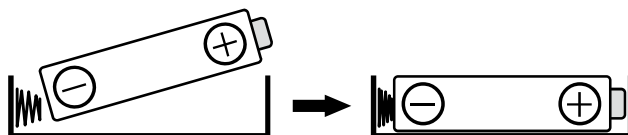
「おかしい？」と思った症状がある場合には、電源プラグを抜き、お買い上げ店へ連絡して下さい。



電源プラグを抜く

⚠ 注意

送信機に使用する乾電池は、 $\oplus\ominus$ の極性を正しく表示通りに入れて下さい。



※バネの出ている方が $\ominus$ です。

また新しい乾電池と古い乾電池・種類の異なる乾電池を混ぜて使用しないで下さい。

電池が誤った方向で装着された場合、急激な温度上昇や液もれ、破損などの原因となり危険です。



必ず守る

製品に直接アルコールや、洗剤を噴霧しないで下さい。
薬品が製品にかかった時（濡れた時）は直ぐ拭き取ってください。



噴霧禁止

そのまま放置されたり、拭き取りが不十分な場合、
製品の故障、ひび割れの原因になります。



必ず守る

ソネット君シリーズは、特定小電力（426MHz帯）を利用した無線機です。
設置場所周辺の電波状態、建物の構造により正しく受信されない事があります。

おかしいと感じたらお買い上げ店へ連絡して下さい。



必ず守る

ソネット君シリーズは、販売時に各店舗別に周波数の認識コードを割り当て、近隣店舗どうしの誤動作を防止しております。
移転・移設の場合には、必ずお買い上げ店または弊社までご連絡下さい。



必ず守る

転売はなさないで下さい。

各店舗別に認識コードが設定されています。
転売後に他店へ電波障害を及ぼすことが想定されます。



必ず守る

携帯受信機・安全上のご注意

- P26～の携帯受信機に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守り下さい。

⚠ 警告

濡れた手で AC アダプターを抜き差ししないで下さい。
感電の原因となります。



濡れ手禁止

AC アダプターの設置ならびに充電スタンドの設置は
水のかからない場所で必ず行って下さい。
AC アダプター・充電スタンドが発熱、発火の原因となります。



水まわり禁止

充電スタンドの中に「クリップ」「スプーンなどの金属製食器」
「その他貴金属」を落とさないで下さい。
万が一落下した際は、電源コネクターを外してからお取り下さい。
感電やショートの原因となります。



必ず守る

付属のアダプター以外を使用しないで下さい。
本機はリチウム電池専用に設計されています。
別のものを使用すると受信機の破損や火災の原因となります。



禁止

⚠ 注意

付属の電池パック(リチウム電池)は絶対に分解しないで下さい。



分解禁止

交換用電池パックは指定品をご使用下さい。
詳しくは P37 を参照して下さい。



必ず守る

交換した電池パックはご使用になられる地域の処理条例に従って
破棄して下さい。



必ず守る

強力な磁石(ネオジウム磁石等)には近づけないでください。



必ず守る

骨伝導ヘッドホンの聞こえ方には個人差があります。
本機の音量調整を行っても聞き取りにくい場合にはイヤホンに変更して下さい。



必ず守る

骨伝導ヘッドホンは本機専用に開発されています。
他の装置での使用はしないで下さい。



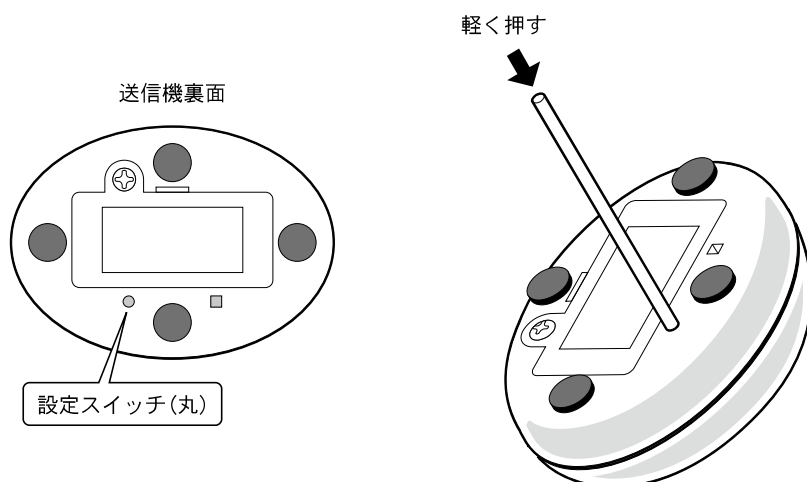
禁止

卓上・スリム型送信機の基本設定

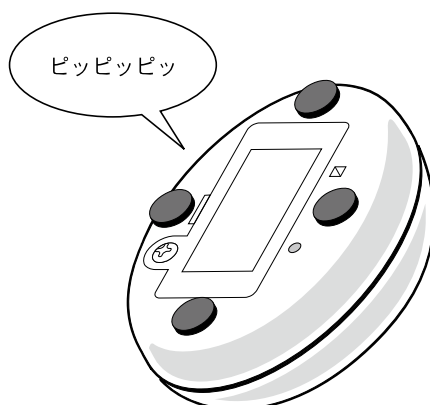
休止モードの解除方法

※出荷時は休止モードになっています。下記の操作で解除してからご使用下さい。

- 1 送信機の裏側にある設定スイッチ(丸い穴)に、つまようじなどの細い棒で穴の奥を軽く押します。

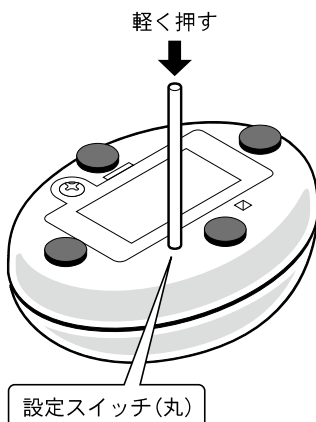


- 2 「ピッピッピッ」と鳴ったら解除されます。



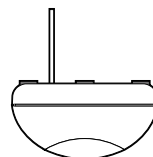
呼出し番号(テーブル番号)の登録・変更方法

- 1 送信機の裏側にある設定スイッチ(丸い穴)に、つまようじなどの細い棒で穴の奥を軽く押します。穴のスイッチが押されると「ピーピーピー」と鳴ります。



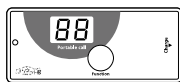
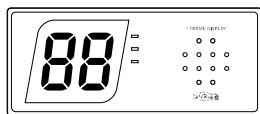
⚠ 注意 強く押さないで下さい。
先の尖ったもので押さないで下さい。
(スイッチが破損する恐れがあります。)

⚠ 注意 必ず水平で行って下さい。

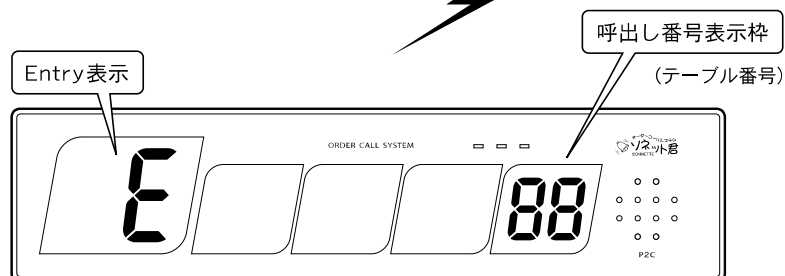
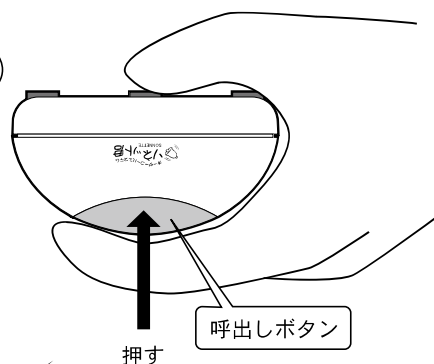


- 2 「ピーピーピー」と鳴ってる間に、そのまま水平の状態で呼出しボタンを押して下さい。

受信表示機(1 枠)、携帯受信機LED受信機タイプの場合はEの表示がなく、呼出し番号が表示されます。

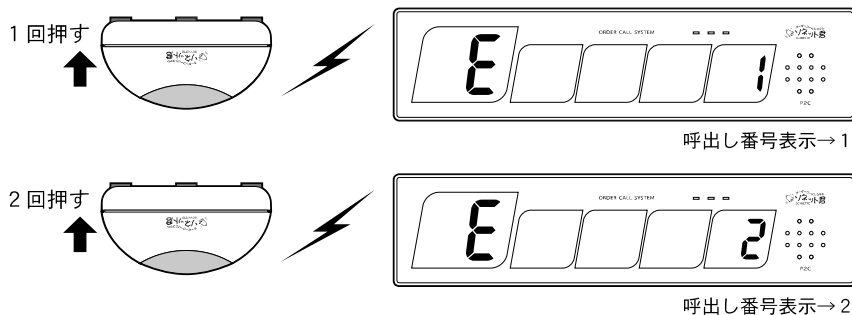


ピーピーピー



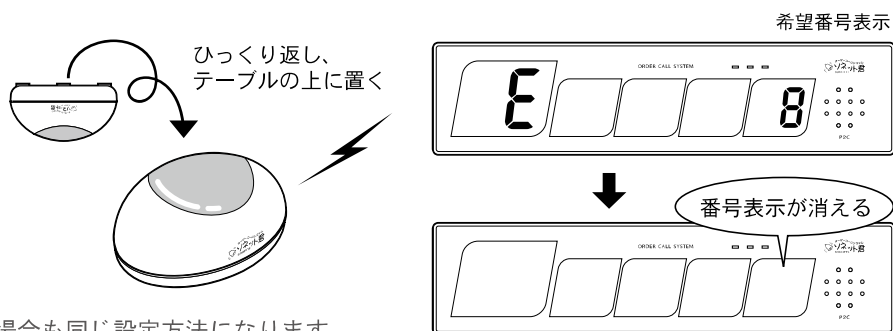
受信表示機の1 枠目にEが表示され、
5 枠目(一番右)に呼出し番号(テーブル番号)が表示されます。

- 3** 呼出しボタンを1回押すごとに、受信表示機の呼出し番号(テーブル番号)が繰り上がります。設定は0～99(100席)できます。



⚠ 注意 ※逆戻りはできません。
※ボタンを長押しすると(約5秒後)、5の倍数で増えます。

- 4** 希望の番号で送信機をテーブルの上に置いて下さい。
番号が登録されます。表示機の番号が消えたらセット完了です。



※変更の場合も同じ設定方法になります。

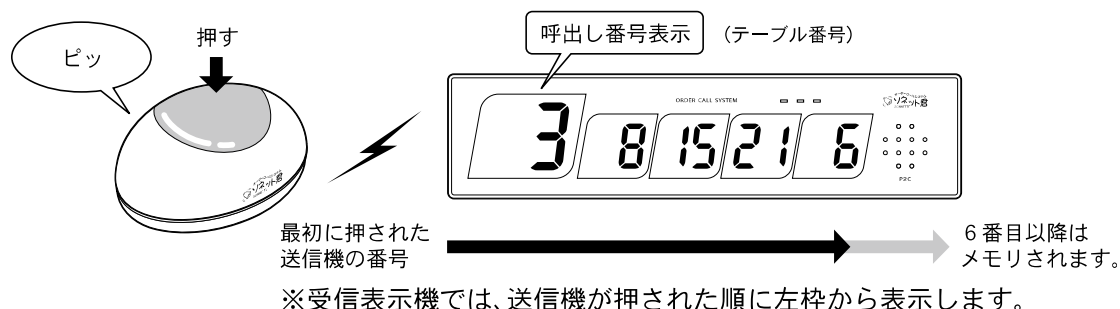
check ! 受信表示機の番号が消えた後、呼出しボタンを押すと登録された呼出し番号(テーブル番号)が確認できます。



卓上・スリム型送信機のご使用方法

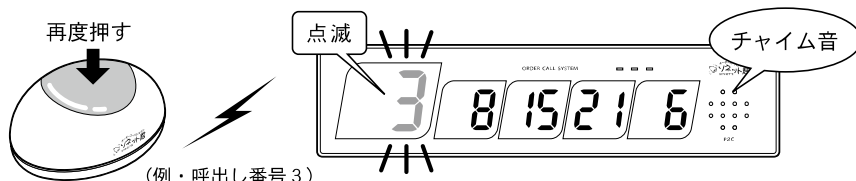
送信機からの受信呼出し番号(テーブル番号)表示

送信機のボタンを押すと「ピッ」とブザーがなり、
受信表示機に呼出し番号(テーブル番号)が表示されます。



check!

同じ呼出し番号(テーブル番号)から2回ボタンが押されるとチャイム音が鳴り、呼出し番号表示が点滅します。

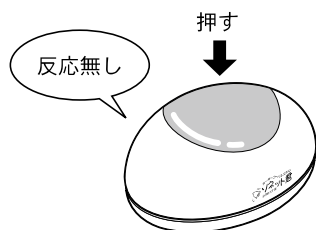


電池交換

※電池の寿命は約4万回です。

呼出しボタンを押して反応がない場合、
電池の寿命ですので交換して下さい。

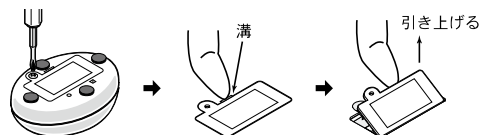
●交換時はすべての送信機の電池交換をお勧めします。



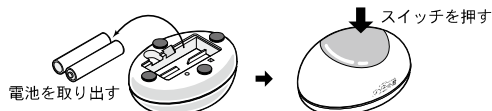
point

※その他、送信機のバッテリー寿命を確認する方法があります。(P23を参照)

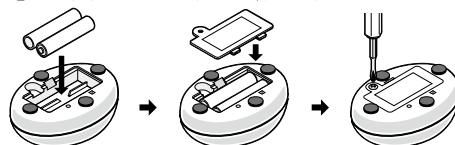
- 1 送信機裏面の電池蓋のネジをドライバーで外し、溝の部分を引き上げて電池蓋を開けます。



- 2 電池を取り出した後、スイッチを1回押して下さい。
※電池が無い状態で押して下さい。
※機内に残っている待機電流を消す為です。



- 3 単4アルカリ電池2本を入れ、電池蓋をしてドライバーでネジ止めします。
※電池の⊕⊖を正しい方向で装着して下さい。

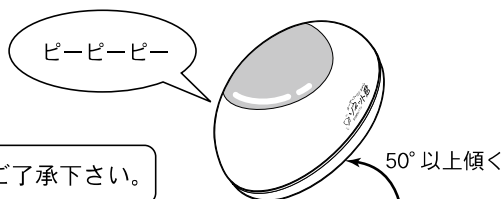


異常盗難警報

1 送信機に異常があると、警告音が鳴ります。

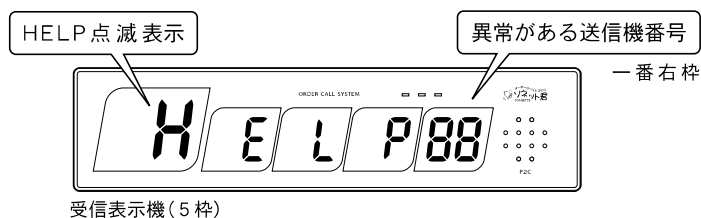
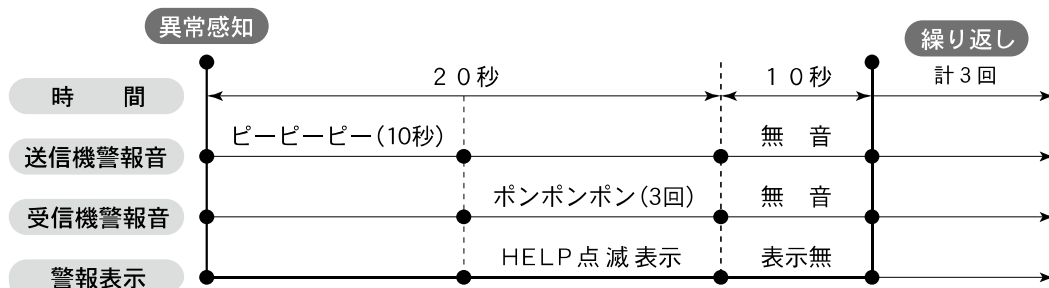
※ 5°以上傾いた状態が10秒以上続くと「ピーピーピー」と警告音が鳴ります。

⚠ 注意 但し、水平の場合は感知できないのでご了承下さい。



2 盗難装置が作動した場合、次のようにお知らせします。

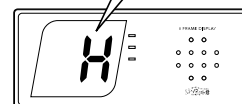
異常を感知すると「ピーピーピー」と10秒間鳴り続けた後停止し、ポンポンポン音と共に受信表示機に『HELP』と傾斜した送信機の番号を表示します。傾斜を感知してから30秒の動作を3回繰り返します。



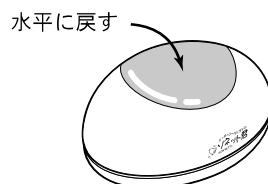
⚠ 注意 但し、異常発生から10秒間は感知できません。

1 枠受信機の場合、『H』と異常がある送信機の番号を交互に表示します。

H ⇄ 異常がある送信機番号



3 送信機を水平に戻すと停止し、通常に作動します。

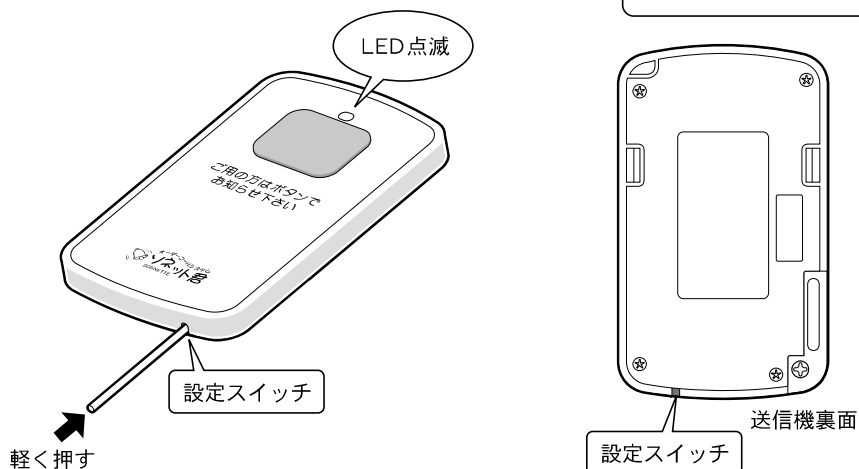


カード型送信機の基本設定

呼出し番号(テーブル番号)の登録・変更方法

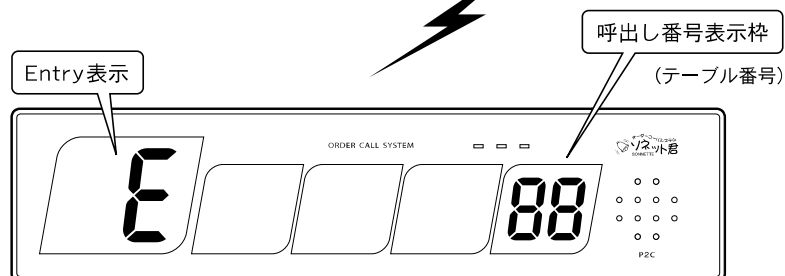
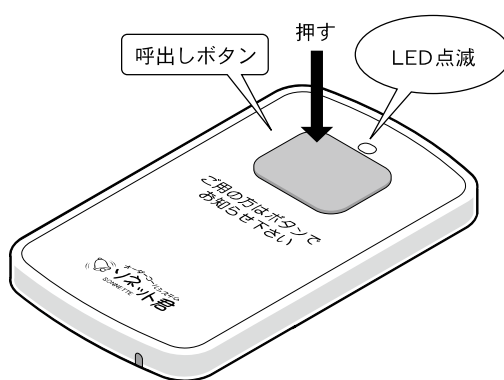
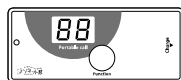
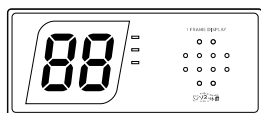
- 1 送信機の右下に設定スイッチがあります。
つまようじなどの細い棒でスイッチの奥を軽く押します。

※カード型送信機には
休止モードはありません。



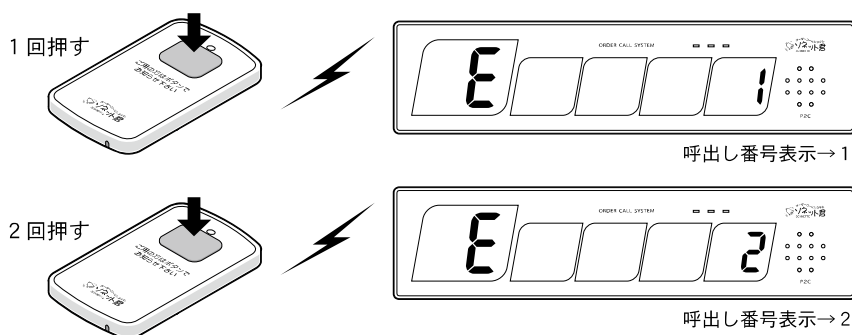
- 2 表面のLEDが点滅している間に、呼出しボタンを押して下さい。

受信表示機(1枠)、携帯受信機LED受信機タイプの場合は
Eの表示がなく、呼出し番号が表示されます。



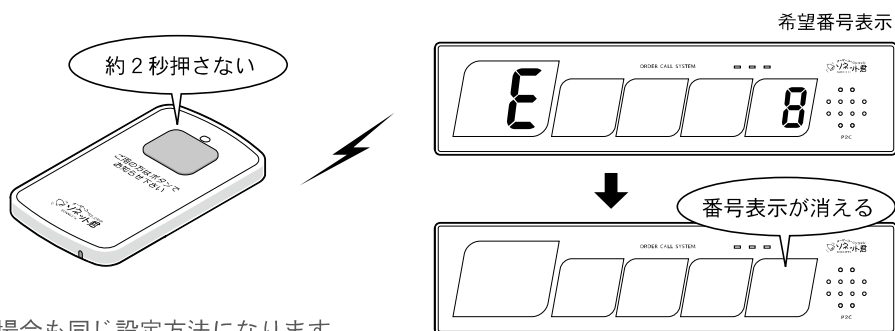
受信表示機の1枠目にEが表示され、
5枠目(一番右)に呼出し番号(テーブル番号)が表示されます。

- 3** 呼出しボタンを1回押すごとに、受信表示機の呼出し番号(テーブル番号)が繰り上がります。設定は0～99(100席)できます。



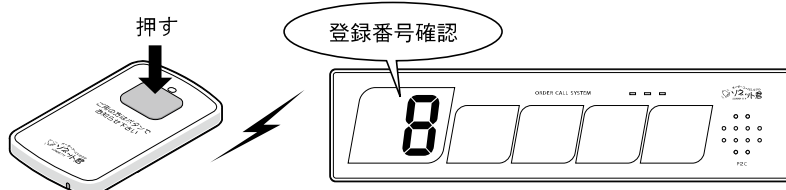
⚠ 注意 ※逆戻りはできません。
※ボタンを長押しすると(約5秒後)、5の倍数で増えます。

- 4** 希望の番号で約2秒ボタンを押さずにいると番号が登録されます。表示機の番号が消えたらセット完了です。



※変更の場合も同じ設定方法になります。

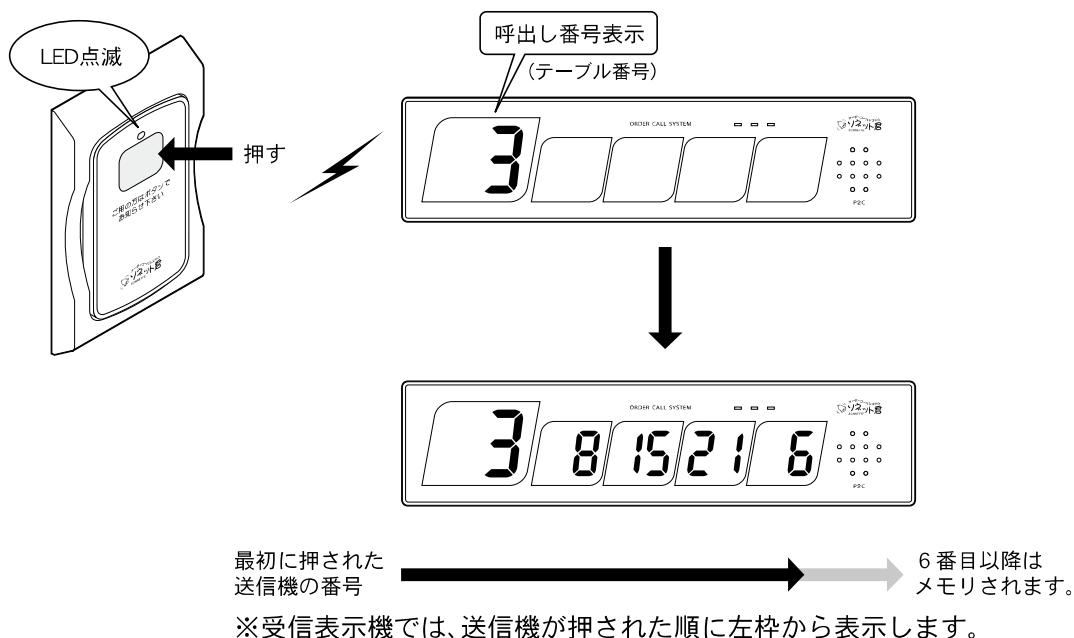
check! 受信表示機の番号が消えた後、呼出しボタンを押すと登録された呼出し番号(テーブル番号)が確認できます。



カード型送信機のご使用方法

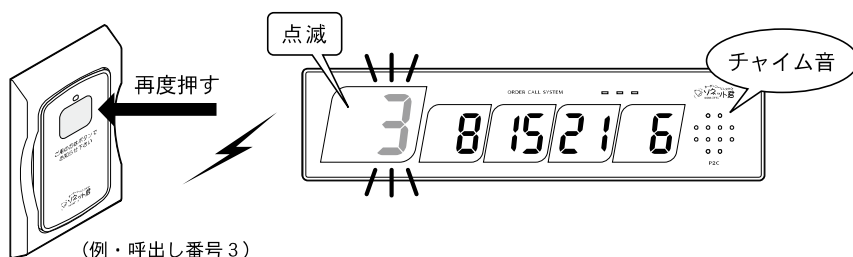
送信機からの受信呼出し番号(テーブル番号)表示

送信機のボタンを押すとLEDが点滅し、
受信表示機に呼出し番号(テーブル番号)が表示されます。



check !

同じ呼出し番号(テーブル番号)から2回ボタンが押されるとチャイム音が鳴り、呼出し番号表示が点滅します。

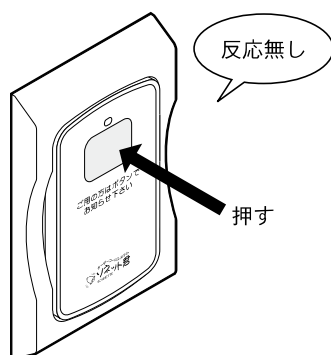


電池交換

※電池の寿命は約 1 万回です。

呼出しボタンを押して反応がない場合、
電池の寿命ですので交換して下さい。

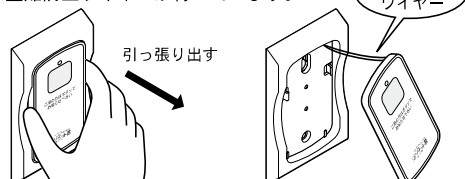
- 交換時はすべての送信機の電池交換をお勧めします。



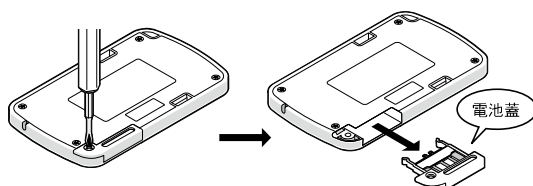
point

※その他、送信機のバッテリー寿命を確認する方法があります。(P23 を参照)

- ホルダーから送信機を取り出します。
※盗難防止ワイヤーが付いています。



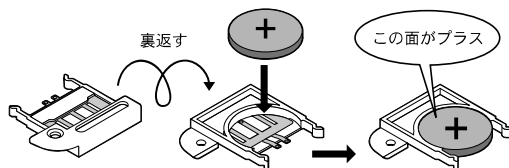
- 送信機裏面の電池蓋をドライバーで開けて取り出します。



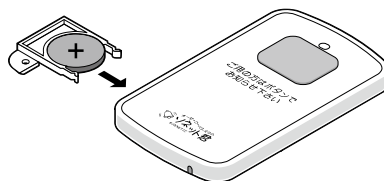
- 電池を取り出した後、スイッチを 1 回押して下さい。
※電池が無い状態で押して下さい。
※機内に残っている待機電流を消す為です。



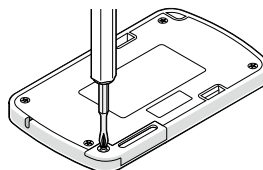
- 電池蓋を裏返し、CR 2 0 3 2 電池を 1 個入れます。
※電池の⊕側を上にして図のように入れて下さい。



- 送信機に電池蓋を差し込みます。



- 送信機裏面の電池蓋をドライバーでネジ止めします。



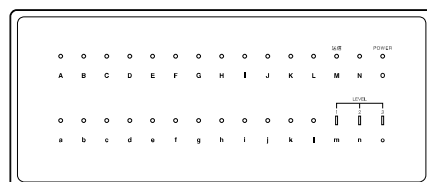
送信機からの電波発信

※送信機から受信表示機への電波の到達距離は約100mです。(使用状況により異なります。)
※電波の届きにくい場所へは中継機をご使用下さい。

中継機の設置

※オプション対応となります。

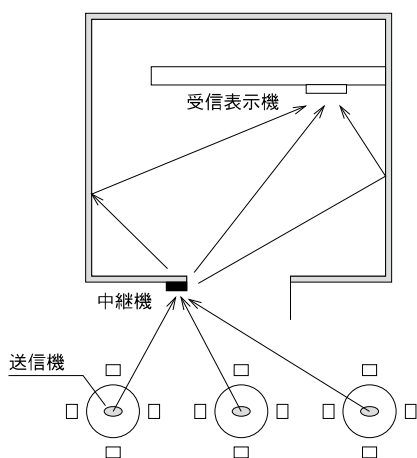
- 中継機を設置すると、送信機からの呼出しエリアを拡げることができます。
(約100m・使用状況により変更)
- 電波の届きにくい場所からの呼出しもスムーズにできます。
- 屋外や店舗設計の複雑な場所に最適です。



※中継機は別売です。

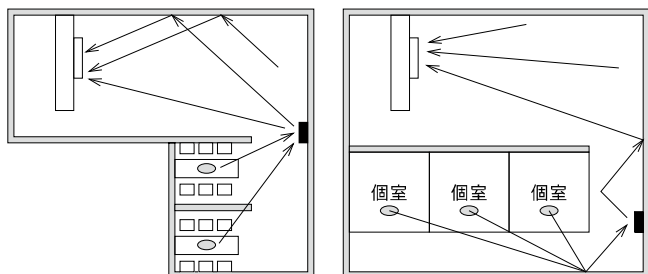
例 1

外部のオープンテラスなど電波の届きにくい場所を使用します。



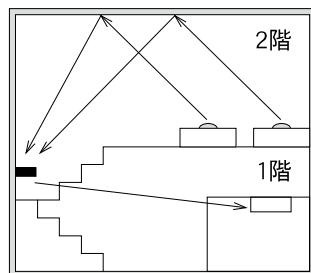
例 2

カギの手に曲ったレイアウトの室内や個室を有する店舗など、今まで電波の届きにくかった場所での使用が可能になります。



例 3

2階からの発信も可能になります。

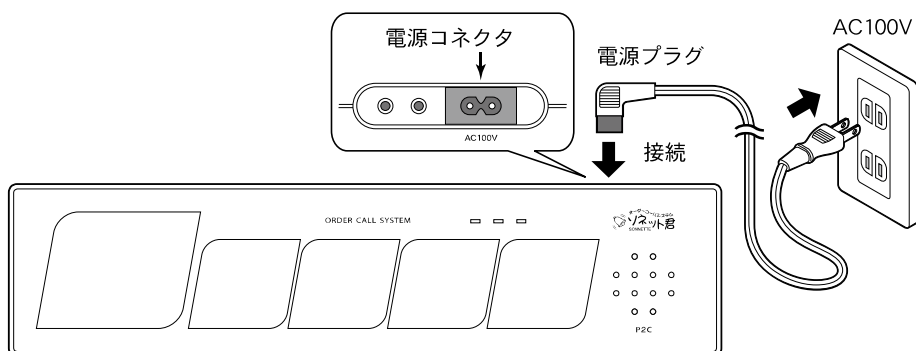


受信表示機(5枠)のご使用方法

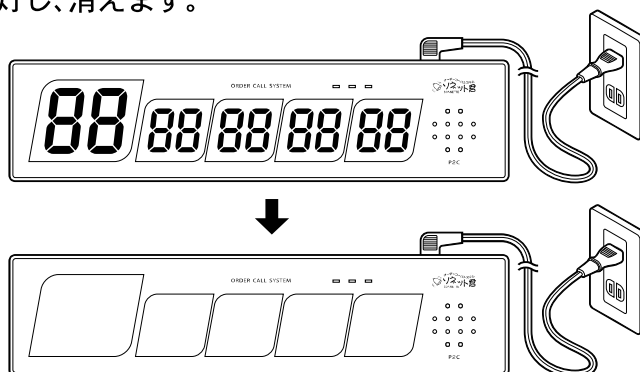
電源の入れ方

※ON・OFFのスイッチはありません。

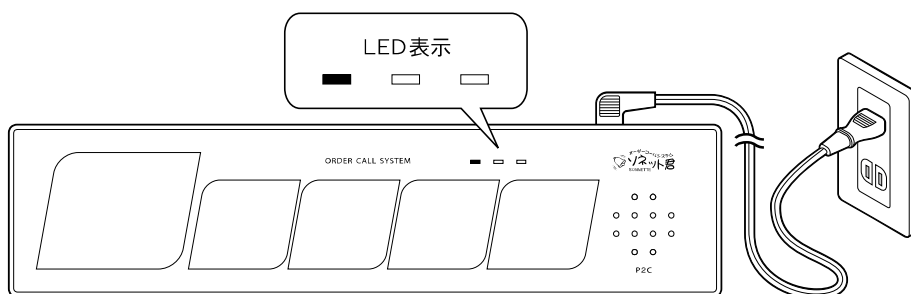
- 1 本体の電源コネクタに付属の電源プラグを接続し、AC 100Vのコンセントに差し込みます。



- 2 LEDが数秒間点灯し、消えます。



- 3 図の位置のLEDが赤く点灯し、設定終了です。



⚠ 注意 電源プラグを差し込んで、この状態にならない場合は故障が考えられます。

受信表示機(5 枠)のご使用方法

機能設定について

出荷時は下記の機能設定になっています。

機 能	設 定	表 示	内 容
受信感度	H1	H1	感度・大
呼出し表示時間	T6	T6	連続・タイマーなし
チャイムの種類	C1	C1	ピンポーン1
チャイムの音量	L3	L3	中音量

●機能設定ボタンを押すと、

受信感度

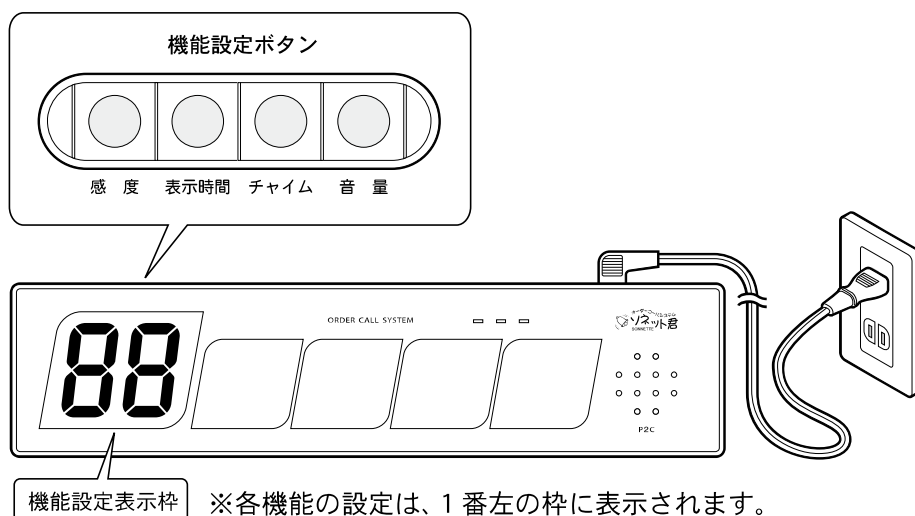
呼出し番号表示時間

チャイムの種類

チャイムの音量

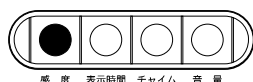
(テーブル番号表示時間)

をご希望の設定に変更できます。



各機能の設定

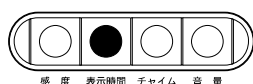
受信感度の設定



機能設定ボタンの「感度」を押すと、受信感度の設定ができます。

設 定	表 示	内 容
HI	HI	感度・大
Lo	Lo	感度・小

呼出し番号(テーブル番号)表示時間のタイマー設定



機能設定ボタンの「表示時間」を押すと、呼出し番号(テーブル番号)が表示されてから自動的に消える時間が設定できます。

設 定	表 示	内 容
T1	T1	10秒
T2	T2	20秒
T3	T3	30秒
T4	T4	60秒
T5	T5	120秒
T6	T6	タイマーなし

point

タイマー設定内でも消し機を使用して番号を消す事ができます。(P19を参照)

チャイム種類の設定

機能設定ボタンの「チャイム」を押すと、チャイムの種類の設定ができます。

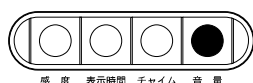


設 定	表 示	内 容
C1	C1	ピンポン 1
C2	C2	ピンポン 2
C3	C3	チーン
C4	C4	うぐいす
C5	C5	ひよこ
C6	C6	コーン
C7	C7	電子音 1

設 定	表 示	内 容
C8	C8	電子音 2
C9	C9	ポーン
CA	CA	電子音 3
CB	CB	電子音 4
CC	CC	電子音 5
CD	CD	電子音 6
CE	CE	ボン・ボン・ボン

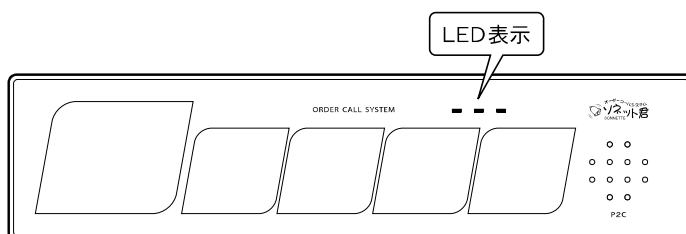
チャイム音量の設定

機能設定ボタンの「音量」を押すと、チャイム音量が6段階に設定ができます。



受信表示機(5 枠)のご使用方法

LED表示の見方



電源ON

LED→赤



待機中

電池切れ

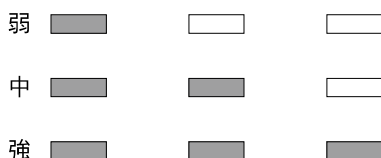
LED→赤



送信機の電池切れが考えられます。P23の操作方法をご覧ください。

電波強度表示

LED→緑



送信機からの電波を受信した時に表示されます。

⚠ 注意 不規則な点滅・常時点灯している場合は妨害電波の可能性があります。

呼出し番号(テーブル番号)表示メモリ機能

- 送信機からの呼出し番号(テーブル番号)を受信すると、左から順に5枠に表示されます。
- 6番目以降の呼出し番号(テーブル番号)を受信するとLED表示(メモリランプ機能)を赤色で点灯します。

呼出し番号表示(5番目まで)



6番目

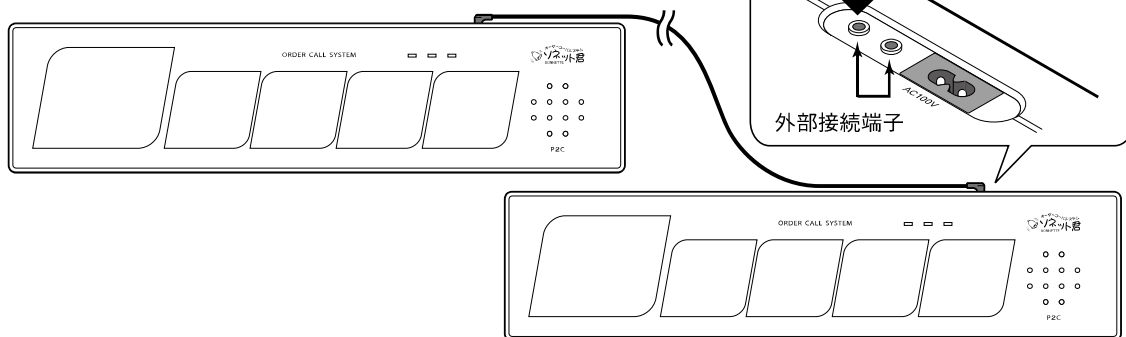
7番目

8番目以降

受信表示機の増設

外部接続端子に接続コードを差し込むと、
受信表示機の増設ができます。

※接続コードは別売となります。

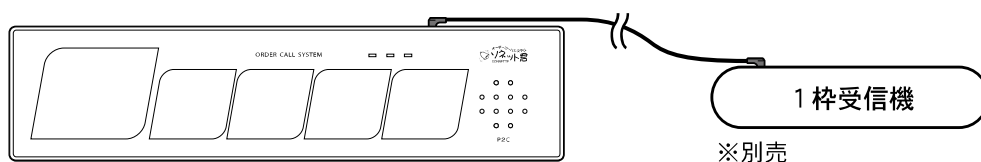


※接続コードを使わず、個別に番号を受信表示させる事も可能です。

オプション機の増設

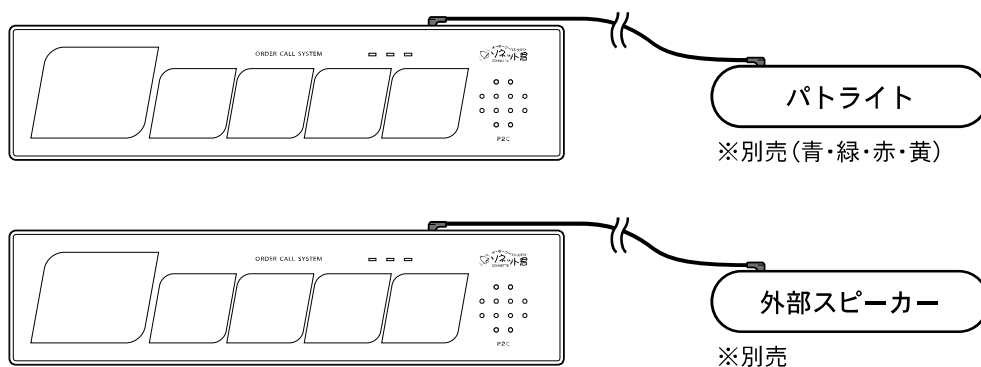
外部接続端子に接続コードを差し込み、受信表示機とオプション機の接続もできます。

標準機で可能



標準機以外での使用例

※工場出荷時の対応が必要となります。

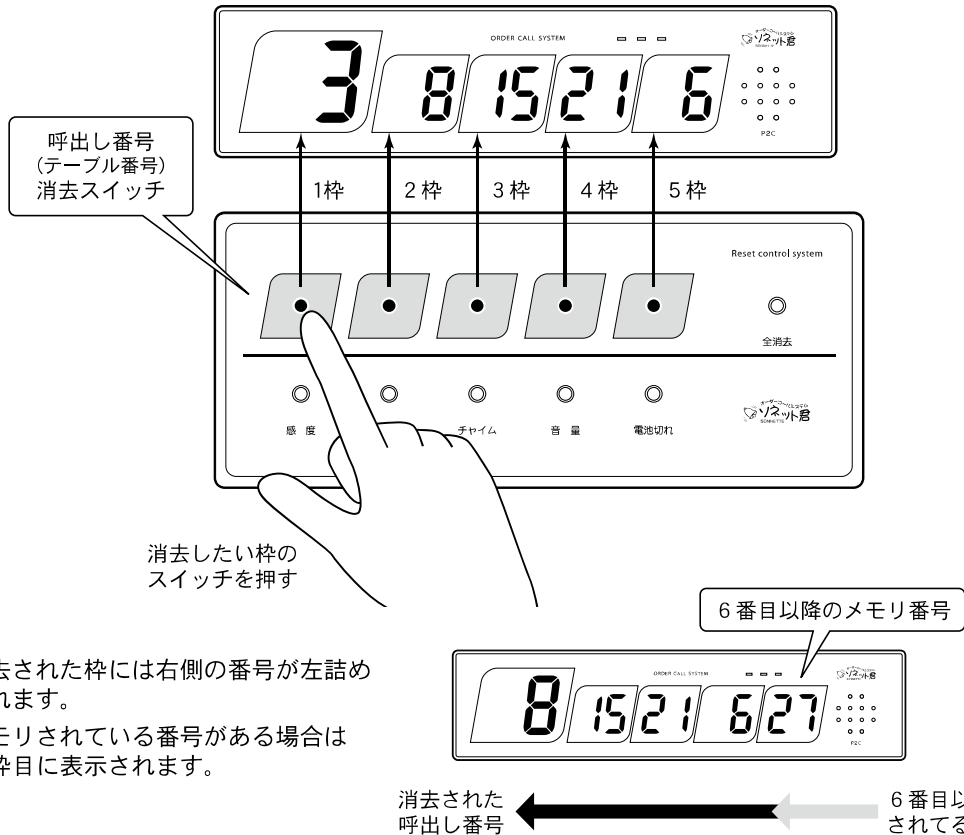


ナンバー消し機のご使用方法

呼出し番号(テーブル番号)の消去方法

枠指定消去

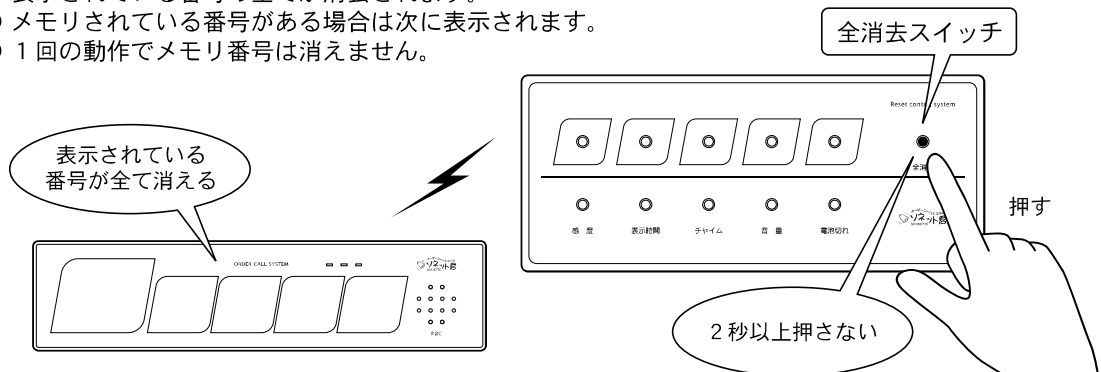
消去したい枠に対するスイッチを押します。



全消去

5 枠全ての消去は全消去スイッチを押します。
(2 秒以上押さないで下さい。)

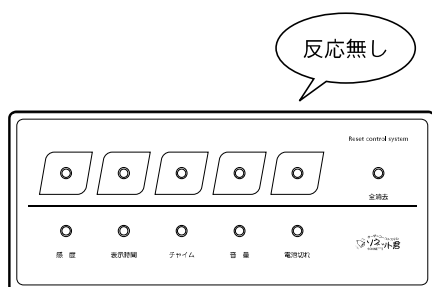
- 表示されている番号の全てが消去されます。
- メモリされている番号がある場合は次に表示されます。
- 1 回の動作でメモリ番号は消えません。



電池交換

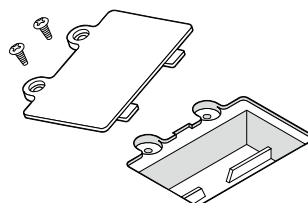
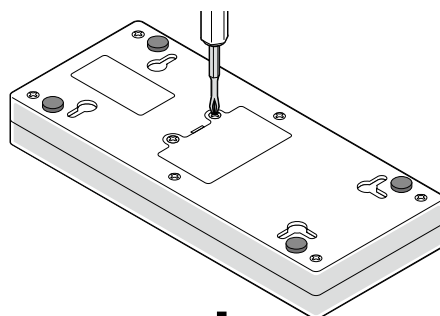
※電池の寿命は約8万回です。

ボタンを押して反応がない場合、
電池の寿命ですので交換して下さい。

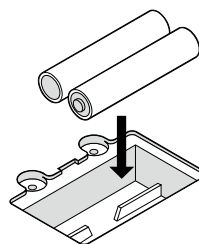


↑
いずれかのボタンを押す

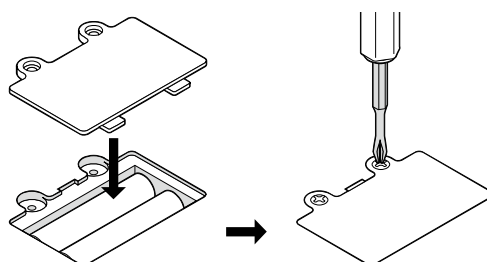
- ① 消し機裏面の電池蓋をドライバーで開けます。



- ② 単3アルカリ電池2本を入れます。



- ③ 電池蓋をしてドライバーでネジ止めします。



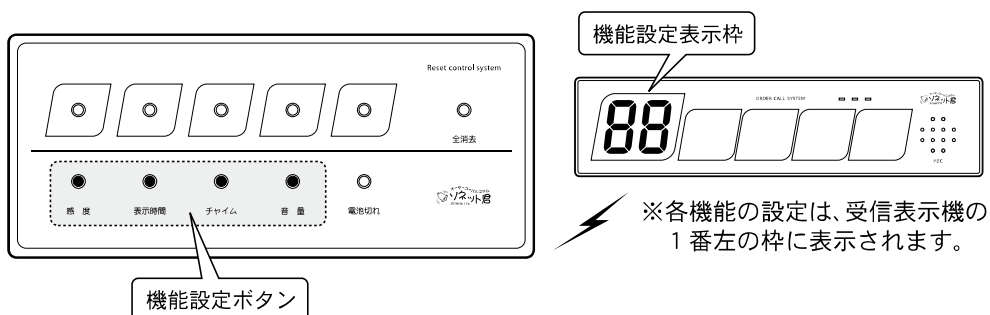
ナンバー消し機の便利な機能

受信表示機の機能設定

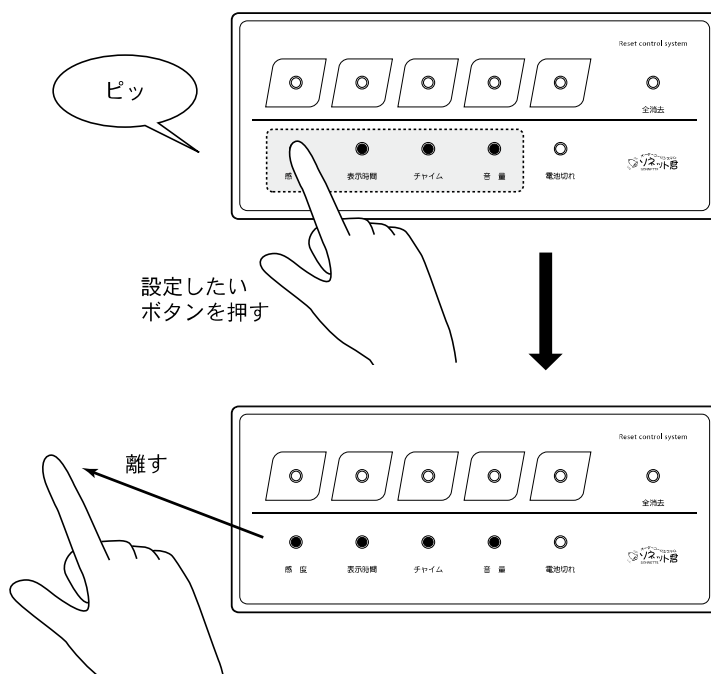
※P15～16の機能設定が消し機からできます。

(テーブル番号表示時間)

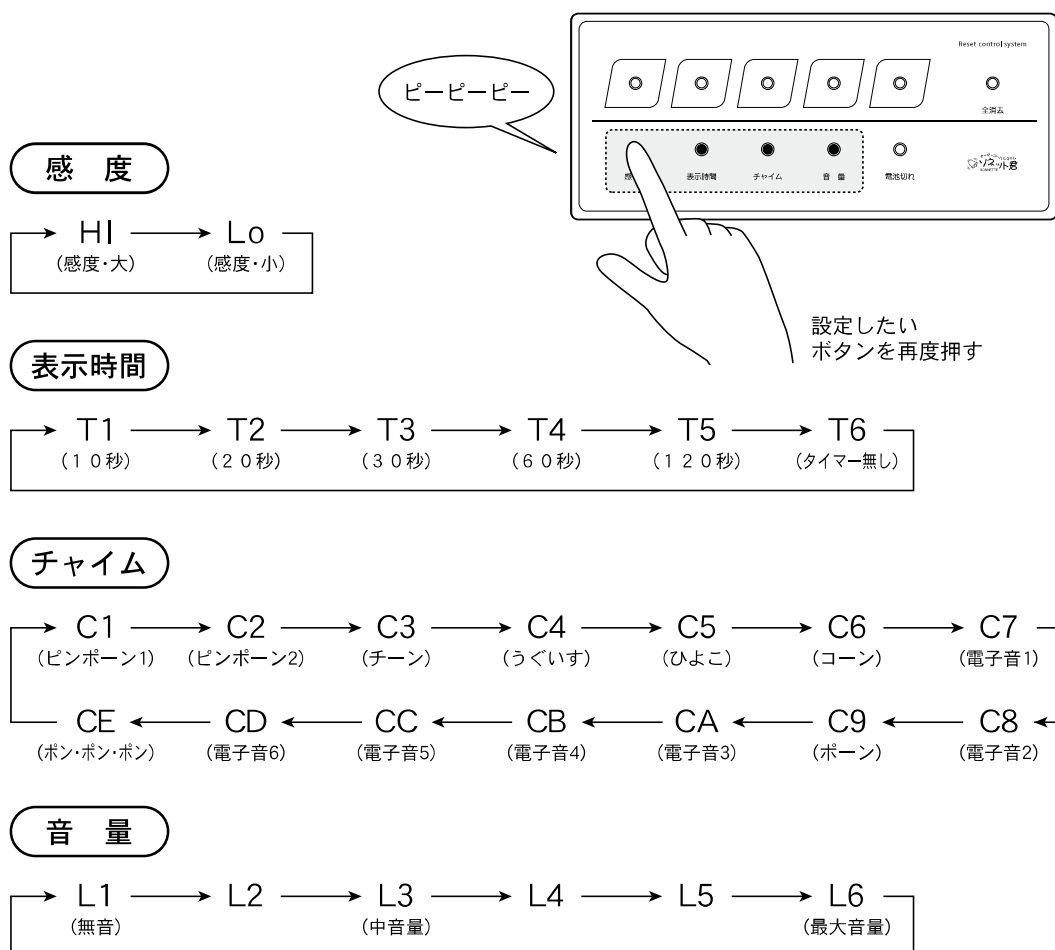
受信表示機の **受信感度** **呼出し番号表示時間** **チャイムの種類** **チャイムの音量**
を消し機を使って離れた場所から操作できます。



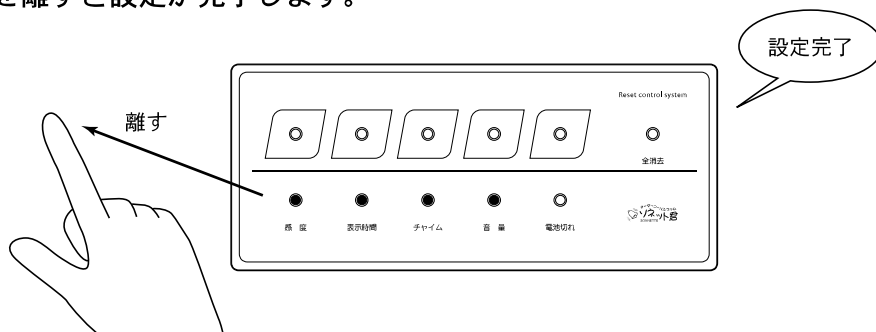
- 1 **感 度** **表示時間** **チャイム** **音 量** の設定したい機能ボタンを「ピッ」と鳴るまで押し続け、音が鳴ったら1度手を離して下さい。



- 2 「ピーピーピー」と鳴ってる間に設定したいボタンを再度押し、希望の設定値にします。



- 3 ボタンを離すと設定が完了します。

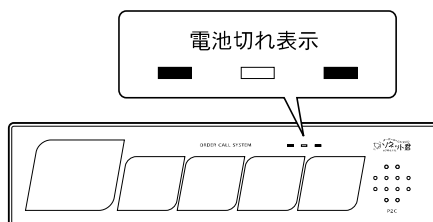


ナンバー消し機の便利な機能

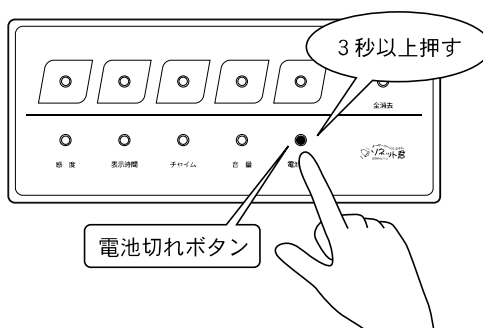
電池切れ確認

※卓上・カード型送信機の電池切れが確認できます。

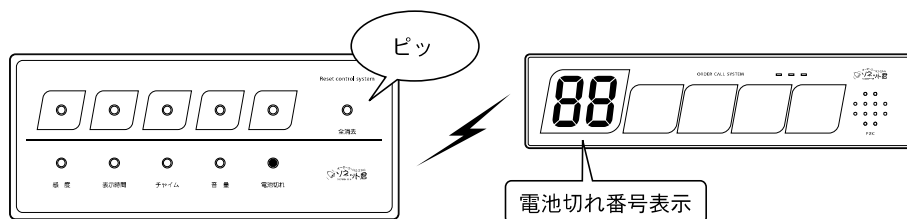
- 1 受信表示機に電池切れ表示が出た場合、送信機の電池切れが考えられます。



- 2 消し機の **電池切れ** ボタンを 3 秒以上押し続けます。

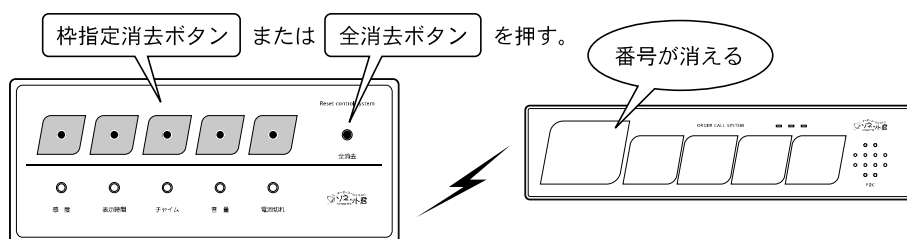


- 3 「ピッ」と鳴ったら受信表示機に、電池切れが考えられる送信機の番号が表示されます。



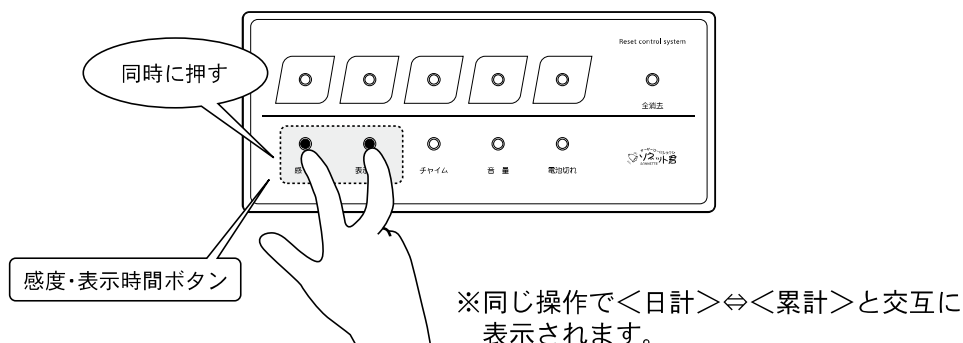
- 4 電池交換後、再度 **電池切れ** ボタンを押します。

電池交換をした送信機の番号を消去ボタン(枠指定または全消去)で消して完了です。



日計・累計機能

- 1 消し機の **感 度** **表示時間** ボタンを同時に押すと、
呼ばれた回数の日計と累計が確認できます。



- 2 受信表示機に<日計><累計>の表示が出ます。
※5秒後に自動消灯します。

日計表示



累計表示

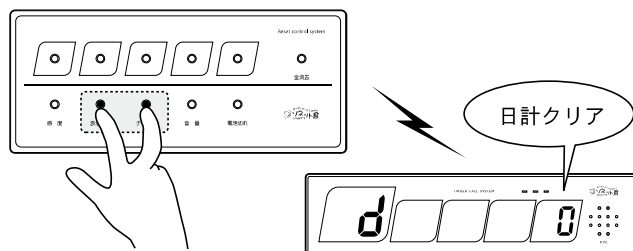


- 3 <日計>のクリア

表示時間

チャイム

ボタンを同時に押します。

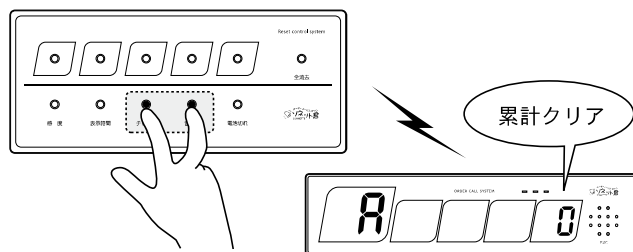


<累計>のクリア

チャイム

音 量

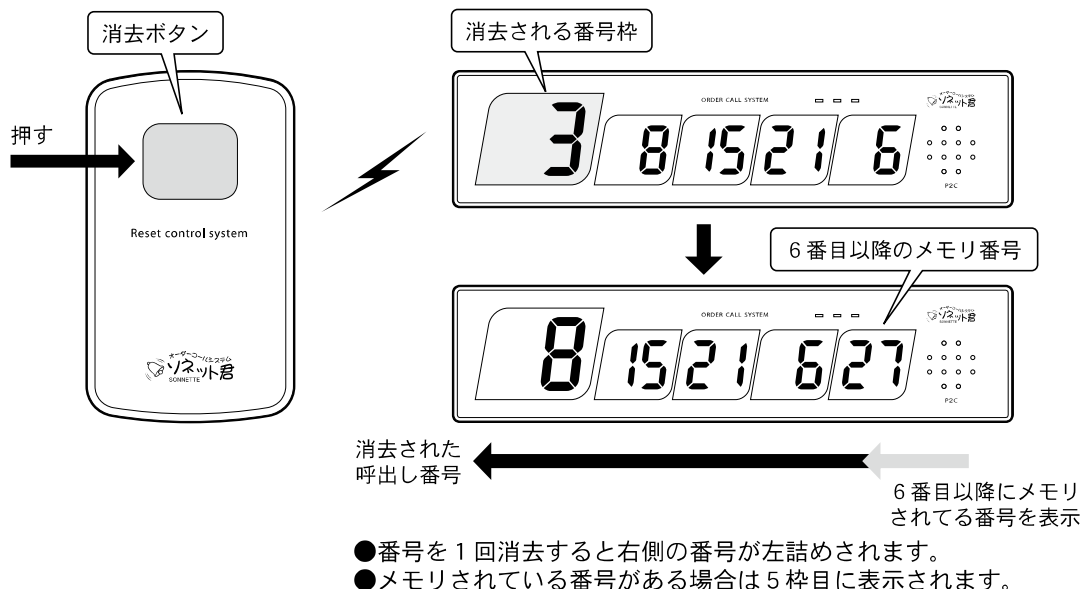
ボタンを同時に押します。



カード型消し機のご使用方法

呼出し番号(テーブル番号)の消去方法

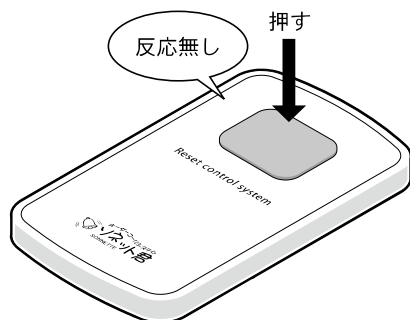
消し機の消去ボタンを押すと、
受信表示機の一様左枠の呼出し番号を消去していきます。



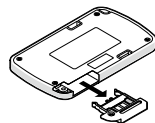
電池交換

※電池の寿命は約 1 万回です。

消去ボタンを押して反応がない場合、
電池の寿命ですので交換して下さい。



- ① 消し機裏面の電池蓋をドライバーで開けて取り出します。



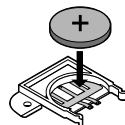
- ② 電池を取り出した後、スイッチを1回押して下さい。

※電池が無い状態で押して下さい。
※機内に残っている待機電流を消す為です。



- ③ 電池蓋を裏返し、CR2032電池を1個入れます。

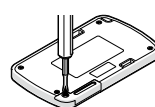
※電池の⊕側を上にして
図のように入れて下さい。



- ④ 消し機に電池蓋を差し込みます。



- ⑤ 消し機裏面の電池蓋をドライバーでネジ止めします。

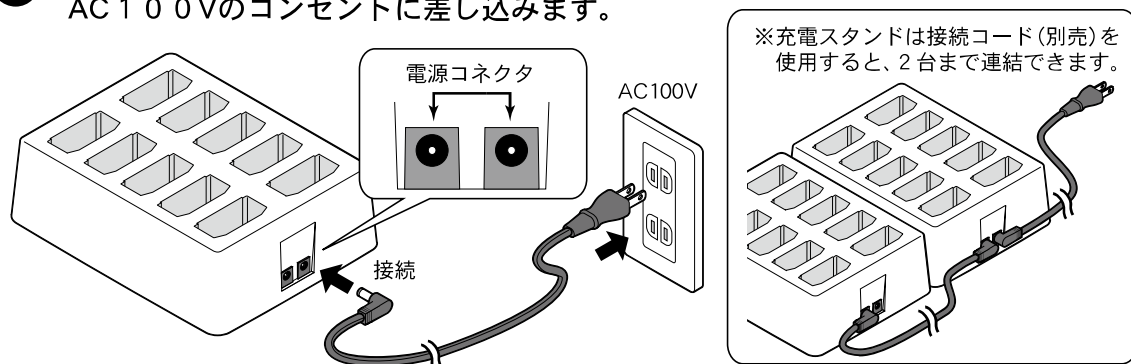


携帯受信機の充電方法

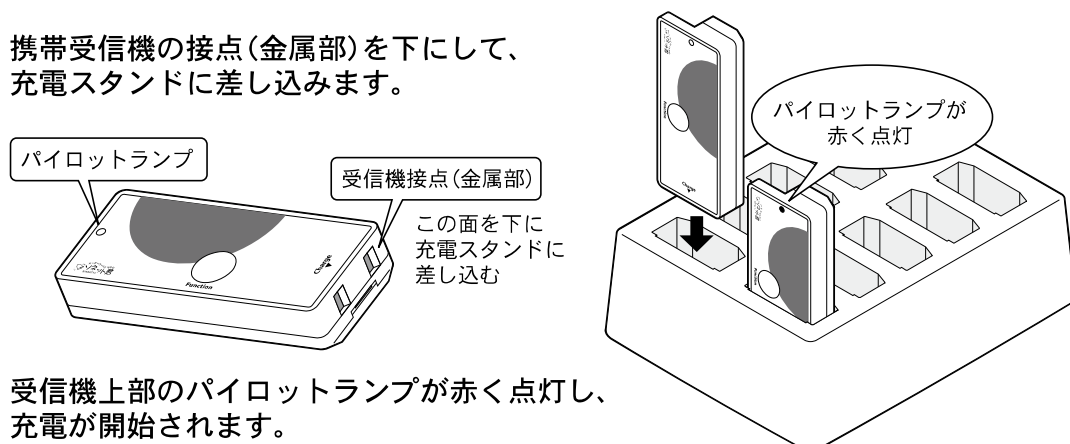
※携帯受信機(LEDタイプ・音声タイプ)共通の操作です。

※本受信機は充電タイプになっております。下記の操作で充電してからご使用下さい。

- 1** 充電スタンドの電源コネクタに付属のアダプターを接続し、AC100Vのコンセントに差し込みます。



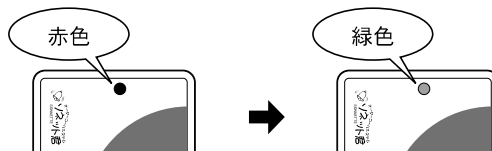
- 2** 携帯受信機の接点(金属部)を下にして、充電スタンドに差し込みます。



受信機上部のパイロットランプが赤く点灯し、充電が開始されます。

- 3** 充電中のパイロットランプが、赤色から緑色に変われば充電完了です。(3～4時間で充電します)

※ON・OFFのスイッチはありません。



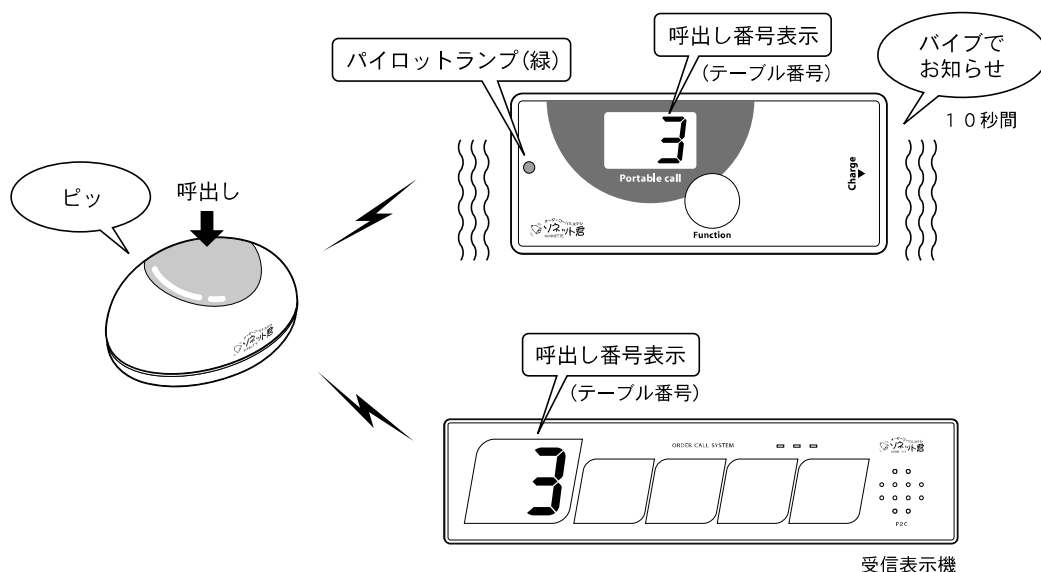
- 4** 充電スタンドから携帯受信機を抜くとパイロットランプ(緑色)が消え、受信モードになります。



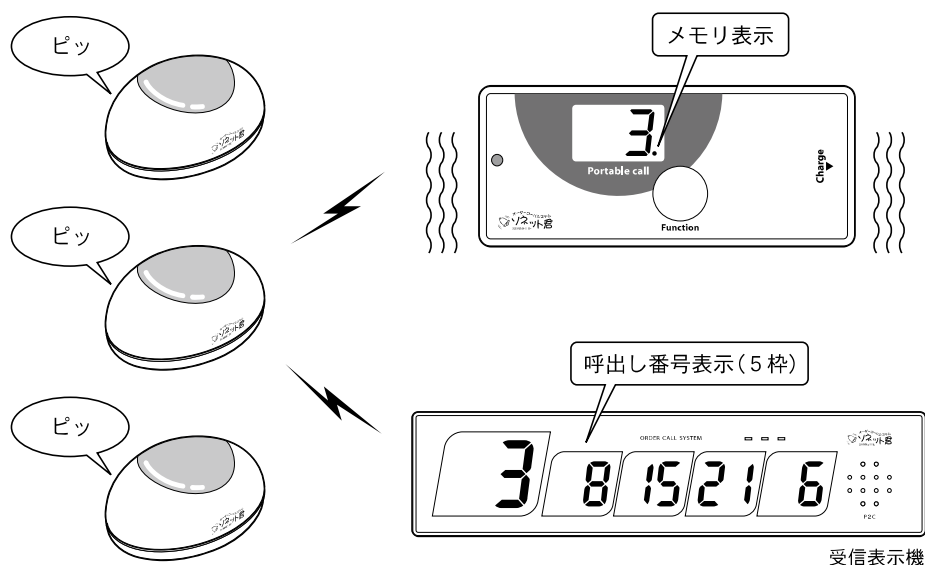
携帯受信機(LEDタイプ)のご使用方法

送信機からの呼出し番号(テーブル番号)の受信

- 1 送信機から呼出しを受けると、パイロットランプ(緑色)が点滅し、呼出し番号(テーブル番号)が表示されます。同時にパイプ(10秒間)でお知らせします。

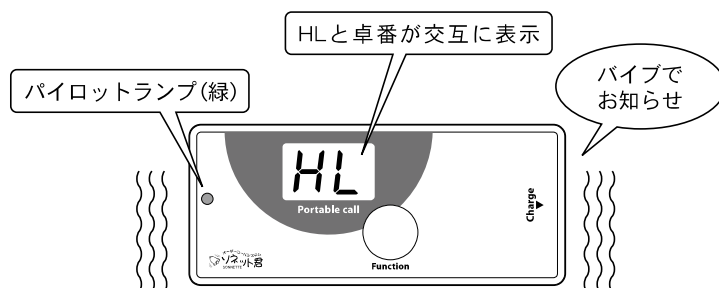


- 2 送信機から複数の呼出しを受けると、メモリ表示が点滅します。



異常盗難警報

送信機に異常があると、パイロットランプ(緑色)が点滅し、【HL】と【卓番】が交互に表示されます。

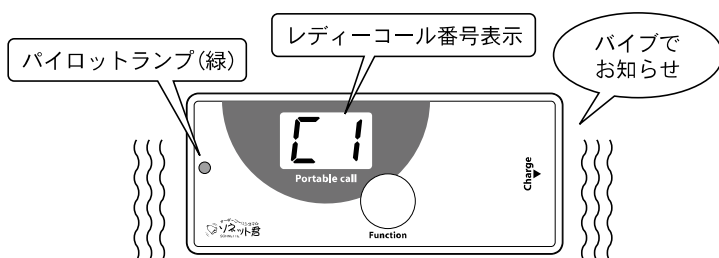


レディーコール送信機からの受信

※オプション対応となります。

レディーコールから呼出しを受けると、パイロットランプ(緑色)が点滅し、C1～C9・C0と5秒間表示されます。同時にバイブでお知らせします。

※レディーコール表示 (C1～C0) は5秒後に消えます。



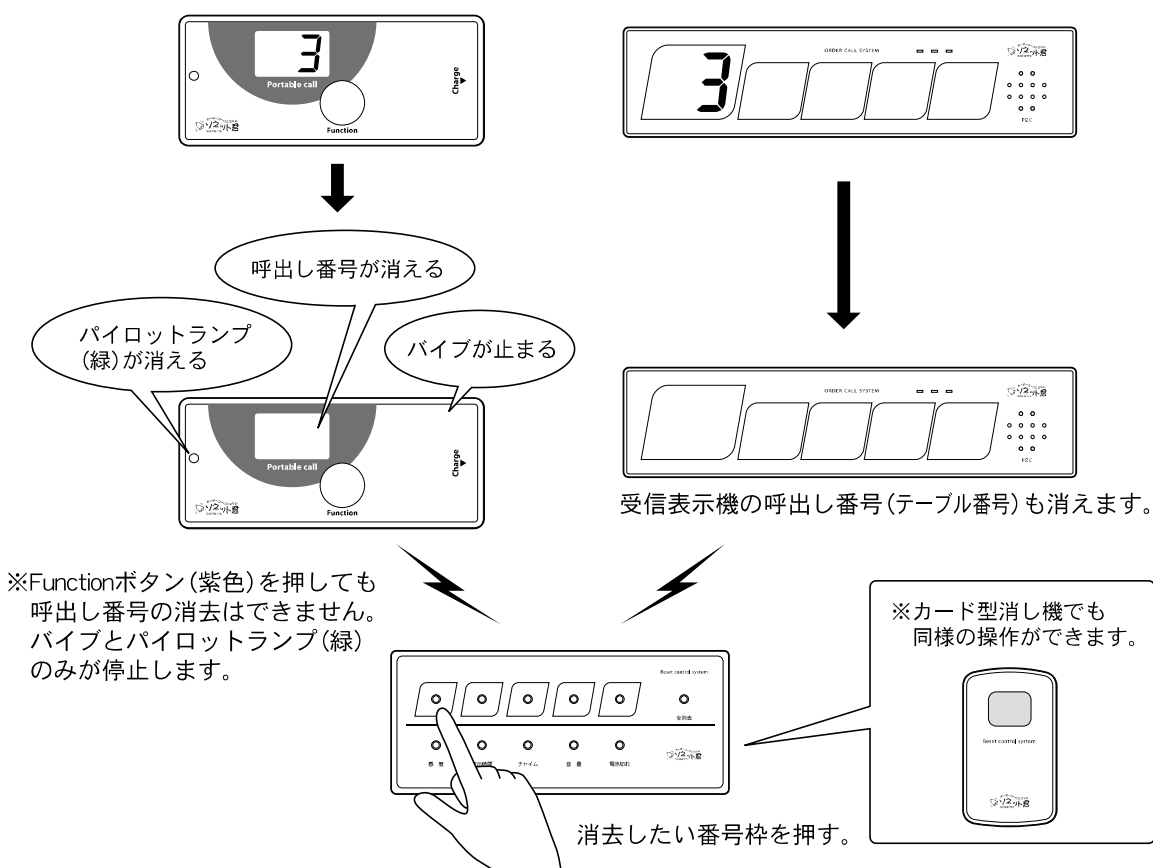
レディーコール番号	表示
1	C1
2	C2
3	C3
4	C4
5	C5
6	C6
7	C7
8	C8
9	C9
10	C0

携帯受信機(LEDタイプ)のご使用方法

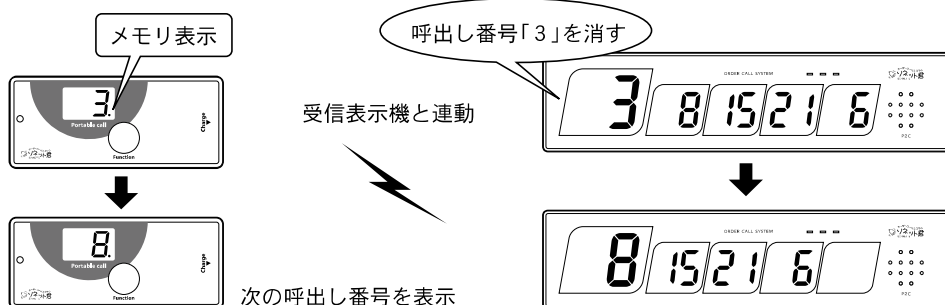
呼出し番号(テーブル番号)の消去

消し機での番号消去モード

- 1 ナンバー消し機で消去したい呼出し番号を押すと、携帯受信機のバイブが止まり、パイロットランプと呼出し番号(テーブル番号)が消えます。

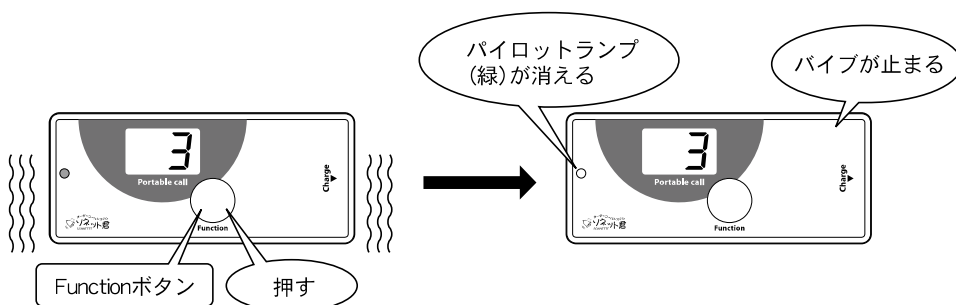


- 2 メモリがある場合、表示されている番号を消すと次の呼出し番号を順に表示します。

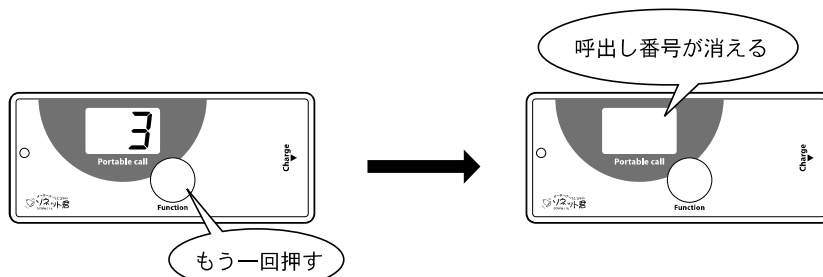


受信機での番号消去モード (携帯受信機単体でご使用の場合)

- 1** 送信機からの呼出し後、Functionボタン(紫色)を押すと、バイブが止まりパイロットランプが消えます。



- 2** 再度、Functionボタン(紫色)を押すと、呼出し番号(テーブル番号)が消えます。



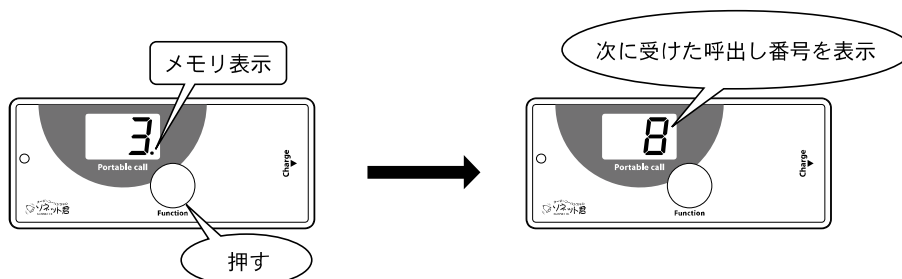
※バイブとパイロットランプが停止してる場合は、Functionボタンを1回押すだけで呼出し番号が消えます。

⚠ 注意 この携帯受信機では受信表示機の番号を消すことはできません。受信機及び携帯受信機の表示番号を消去する場合は携帯受信機消去信号送信仕様(SRE-KL-S)が便利です。

※受信表示機



- 3** メモリがある場合、番号を消すと次の呼出し番号を順に表示します。

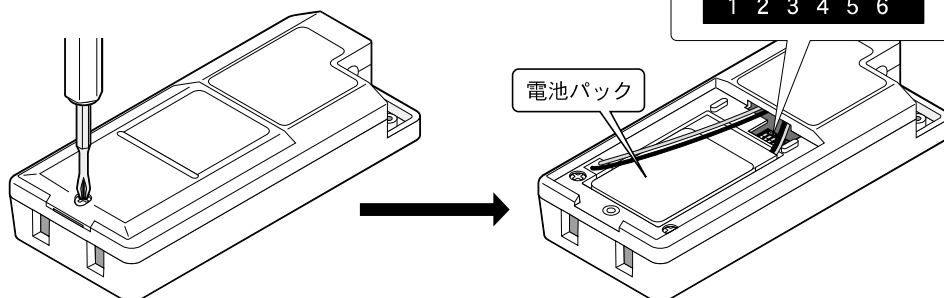


番号表示時間・番号消去モードの機能設定

呼出し表示時間 番号消去モード をご希望の設定に変更できます。

●設定スイッチの場所

携帯受信機の裏面にある電池蓋をドライバーで開けます。
電池パックの右上の奥に設定スイッチ（ディップスイッチ）
があります。【1～6の数字】



⚠ 注意 設定スイッチ(ディップスイッチ)の3番・5番以外は工場設定用ですので触らないで下さい。

●各種設定内容

呼出し表示時間 **F3**

設 定	表 示	内 容
1	1	1 0 秒
2	2	2 0 秒
3	3	3 0 秒
4	4	6 0 秒
5	5	1 2 0 秒
6	6	連続

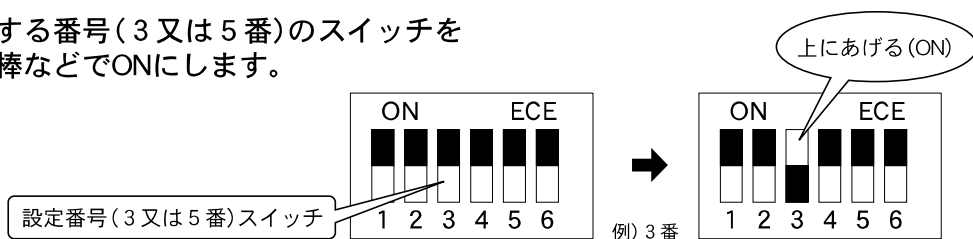
番号消去モード **F5**

設 定	表 示	内 容
1	1	消し機での番号消去モード
2	2	受信機での番号消去モード (携帯受信機単体でご使用の場合)

●出荷時は下記の設定になっています。

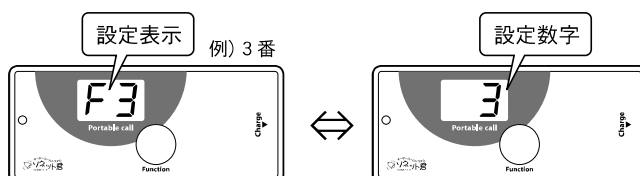
機 能	設 定	表 示	内 容
呼出し表示時間	F 3	F3 ⇔ 5	1 2 0 秒
番号消去モード	F 2	F5 ⇔ 2	受信機での番号消去モード

- 1** 設定する番号(3又は5番)のスイッチを細い棒などでONにします。

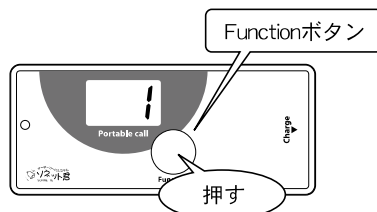


- 2** 呼出し番号表示部に設定表示(F 3 又はF 5)が点灯し、交互に現在の設定数字が表示されます。

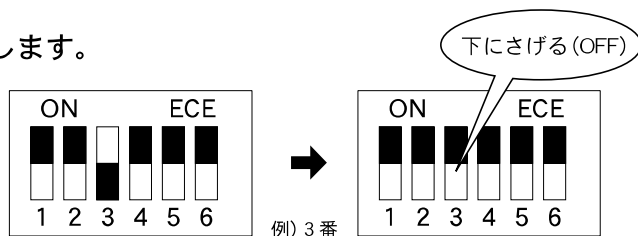
※設定表示
スイッチ 3 番 → F 3
スイッチ 5 番 → F 5



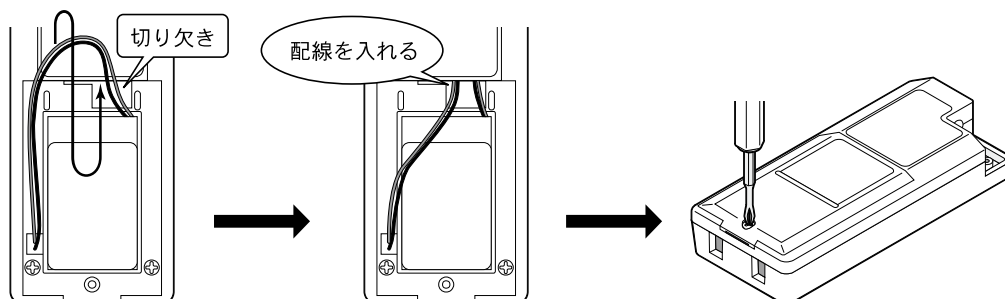
- 3** Functionボタン(紫色)を押して、設定したい数値にします。



- 4** 設定完了後、スイッチをOFFにします。



- 5** 電池パックの配線を上部の切り欠きに入れ、電池蓋をしてドライバーでネジ止めします。

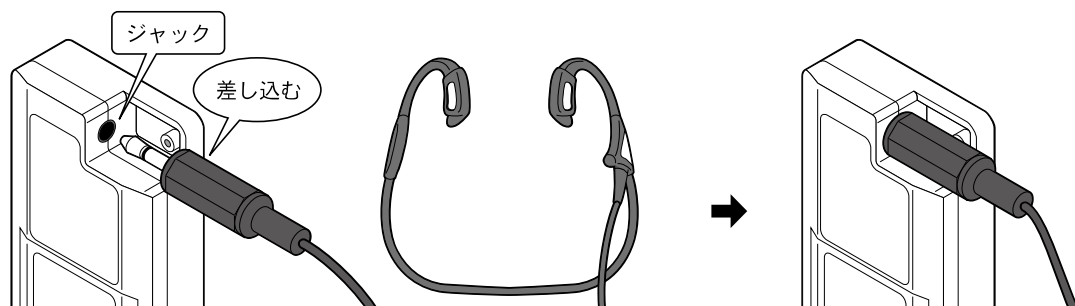


携帯受信機(音声タイプ)のご使用方法

受信機の装着

専用骨伝導ヘッドホン ※販売終了

携帯受信機のジャックに専用骨伝導ヘッドホンを差し込みます。

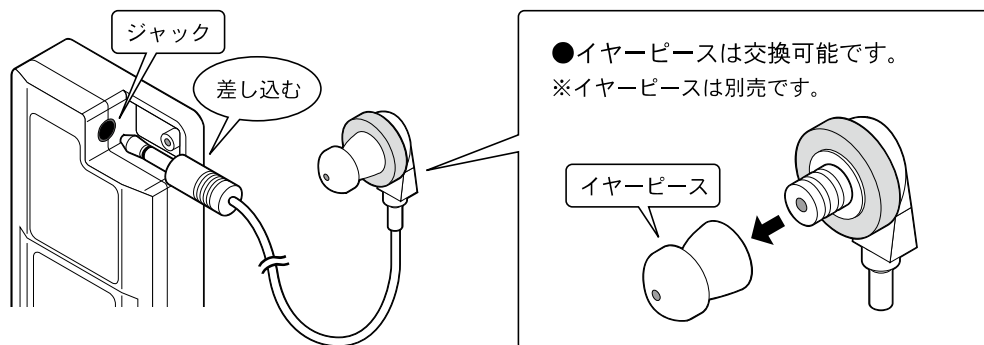


骨伝導ヘッドホンの振動部を耳の横にあてて、後頭部の下に装着します。



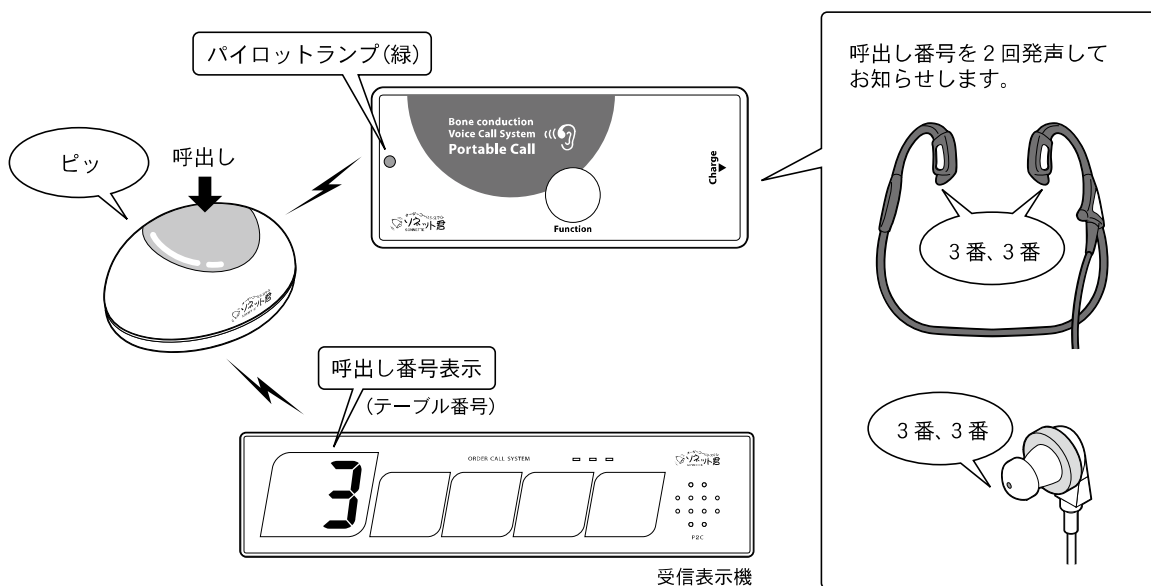
専用イヤホン

携帯受信機のジャックに専用イヤホンを差し込みます。



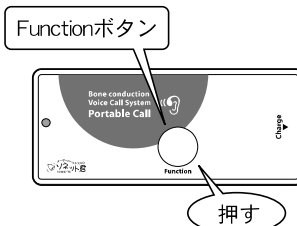
送信機からの呼出し番号(テーブル番号)の受信

送信機から呼出しを受けると、パイロットランプ(緑色)が点滅し、呼出し番号(テーブル番号)を2回発声してお知らせします。



再呼出機能

Functionボタン(紫色)を押すと、最後に受けた呼出し番号(テーブル番号)を2回発声してお知らせします。



オプション機からの受信

※オプション機は別売となります。

レディーコールの受信

レディーコールから呼出しを受けると、パイロットランプ(緑色)が点滅し、レディーと2回発声してお知らせします。



骨伝導ヘッドホンも同様

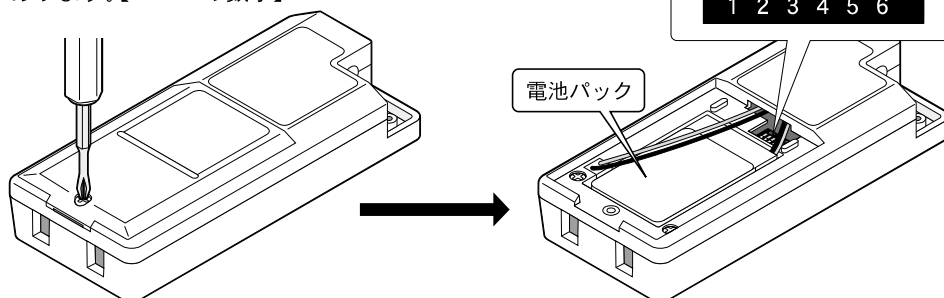
携帯受信機(音声タイプ)のご使用方法

音量の設定

音 量 をご希望の設定に変更できます。

●設定スイッチの場所

携帯受信機の裏面にある電池蓋をドライバーで開けます。
電池パックの右上の奥に設定スイッチ(ディップスイッチ)があります。【1～6の数字】



⚠ 注意 設定スイッチ(ディップスイッチ)の3番以外は工場設定用ですので触らないで下さい。

●設定内容

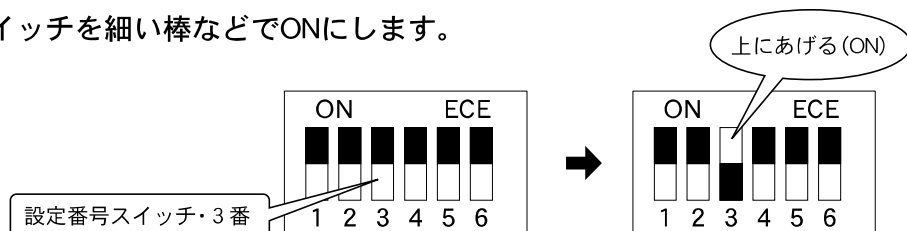
	イヤホン用	骨伝導ヘッドホン用
音量レベル	1 2 初期設定 3 小 中 大	4 5 6 小 中 大

⚠ 注意 ※初めてイヤホンをご使用になる場合は、耳から離して音量をご確認下さい。
※専用イヤホンを使用する場合、
音量レベル4・5・6番は高音量になりますので設定しないで下さい。
※専用イヤホン以外は使用しないで下さい。

●出荷時は下記の設定になっています。

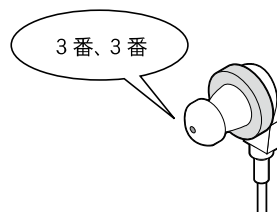
機 能	設 定	音 声	内 容
音 量	3	3 番、3 番	専用イヤホン・音量レベル大

- 1** 3番のスイッチを細い棒などでONにします。



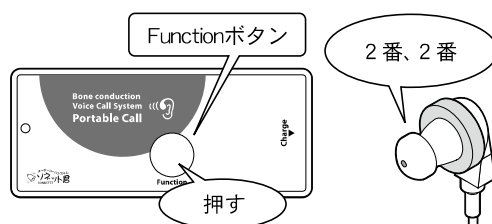
- 2** 専用イヤホン(専用骨伝導ヘッドホン)から現在の設定値を2回発声してお知らせします。

⚠ 注意 初めてイヤホンをご使用になる場合は、耳から離して音量をご確認下さい。

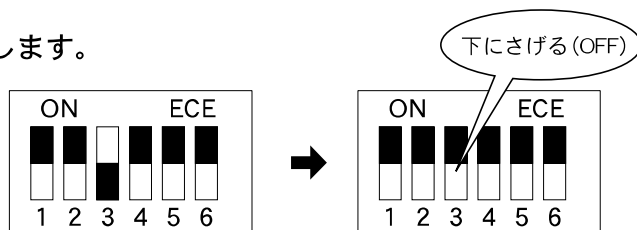


- 3** Functionボタン(紫色)を押すと音量が変わり、音量レベルの設定値を2回発声してお知らせします。

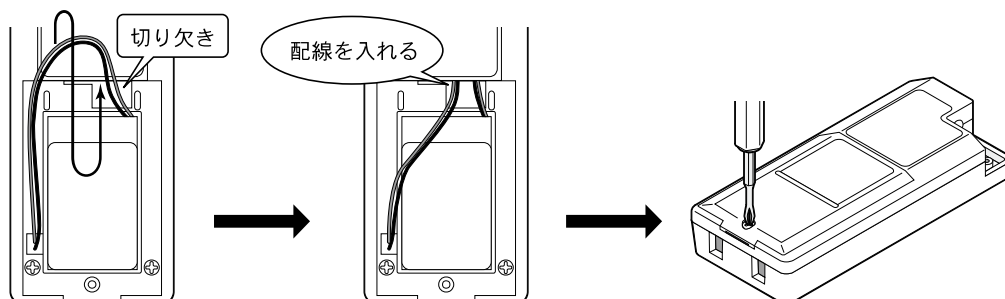
ご希望の音量レベルに設定します。



- 4** 設定完了後、スイッチをOFFにします。

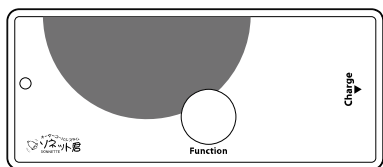


- 5** 電池パックの配線を上部の切り欠きに入れ、電池蓋をしてドライバーでネジ止めします。



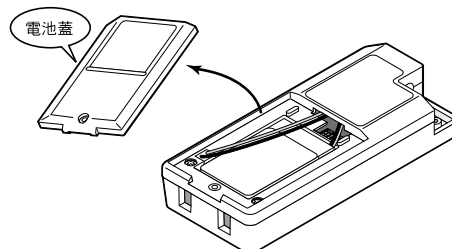
携帯受信機の電池パック交換

※携帯受信機(LEDタイプ・音声タイプ)共通の操作です。

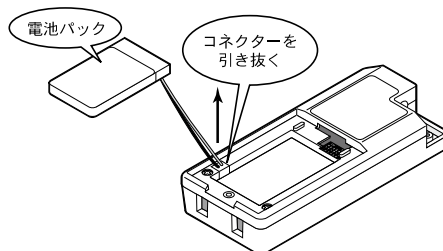


- 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに1回で使える時間が次第に短くなっていきます。
- 1回で使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったら電池パックの寿命が近づいています。早めに交換することをお勧めします。
- 電池パックの寿命は約1年です。但し、使用状況により短くなることがあります。
- 電池パックは専用電池ですので、販売店にお問い合わせ下さい。

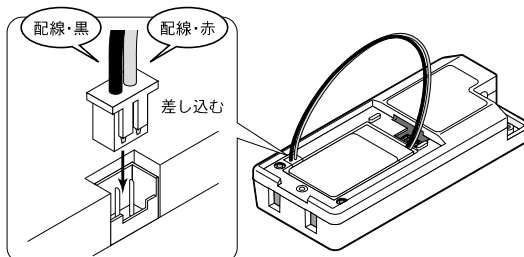
- ① 携帯受信機裏面の電池蓋をドライバーで開けます。



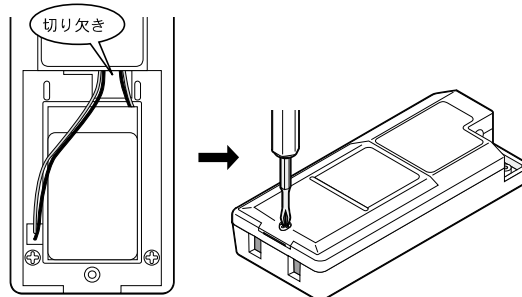
- ② コネクターを引き抜き、古い電池パックを取り出します。



- ③ 新しい電池パックのコネクターを図のように差し込みセットします。



- ④ 電池パックの配線を上部の切り欠きに入れ、電池蓋をしてドライバーでネジ止めします。

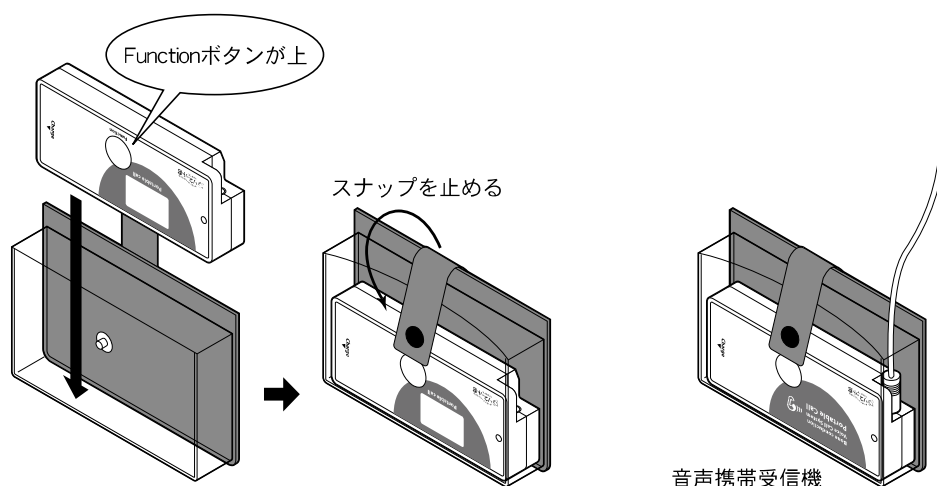


携帯受信機専用ケースの使い方

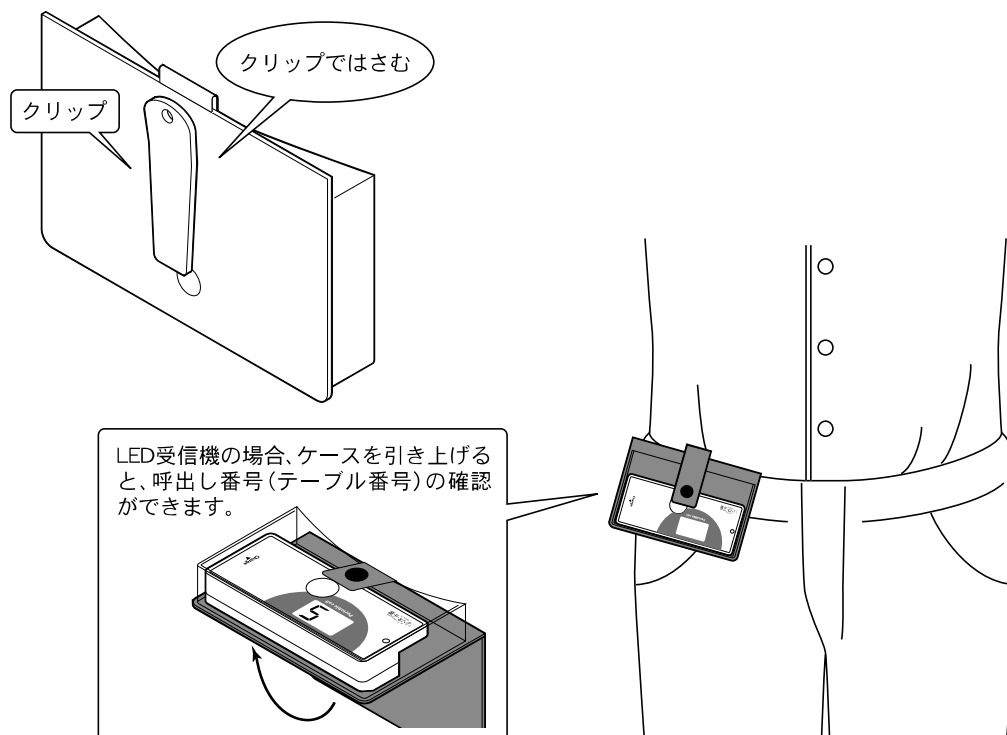
※携帯受信機(LEDタイプ・音声タイプ)共通の操作です。

※専用ケースは別売となります。

- 1** 専用ケースに受信機を図のように入れます。



- 2** 専用ケースの裏面にあるクリップで腰に装着します。



仕 様

■卓上・スリム型送信機

型 式	卓上:STR-T スリム型:STR-S
電源電圧	3V(単4アルカリ乾電池×2本)
送信周波数	426MHz帯(特定小電力型)
送信出力	1mW
番 号	0～99まで内臓メモリに登録／変更可能
使用温度	0℃～40℃
重 量	卓上:95g(電池含む) スリム型:77g(電池含む)
サイズ(mm)	卓上:85—61楕円×H45 (スリム型:H29)

■カード型送信機

型 式	STR-CG
電源電圧	3V(ボタン電池CR2032×1個)
送信周波数	426MHz帯(特定小電力型)
送信出力	1mW
番 号	0～99まで内臓メモリに登録／変更可能
使用温度	0℃～40℃
重 量	35g(電池含む)
サイズ(mm)	W55×H93×D8(ホルダー無し)

■ナンバー消し機

型 式	SER-1
電源電圧	3V(単3アルカリ乾電池×2本)
送信周波数	426MHz帯(特定小電力型)
送信出力	1mW
使用温度	0℃～40℃
重 量	270g(電池含む)
サイズ(mm)	W220×H93×D29

■カード型消し機

型 式	SER-C
電源電圧	3V(ボタン電池CR2032×1個)
送信周波数	426MHz帯(特定小電力型)
送信出力	1mW
使用温度	0℃～40℃
重 量	35g(電池含む)
サイズ(mm)	W55×H93×D8

■受信表示機(5枠) ※レディーコール未対応機

型 式	片面:SRE-KS 両面:SRE-RS
電源電圧	AC100V(15VA)
受信周波数	426MHz帯(特定小電力型)
消費電力	片面:10W/2A 両面:15W/3A
表示方法	5枠2桁／着信順に左から表示(赤色LED)
表示保留	全枠点灯時、内部メモリに記憶
表示消去	消し機による消去／タイマー自動消去
チャイム	14種類の音色／設定変更可能
音量調整	6段階
スピーカー出力	2W
使用温度	0℃～40℃
重 量	片面:約925g 両面:約1170g
サイズ(mm)	片面:W465×H112×D42(両面:D49)

■受信表示機(5枠) ※レディーコール受信機能付

型 式	片面:SRE-K 両面:SRE-R
電源電圧	AC100V(15VA)
受信周波数	426MHz帯(特定小電力型)
消費電力	片面:10W/2A 両面:15W/3A
表示方法	5枠2桁／着信順に左から表示(赤色LED) レディーコール使用の場合、右から3枠(緑LED)
表示保留	全枠点灯時、内部メモリに記憶
表示消去	消し機による消去／タイマー自動消去
チャイム	14種類の音色／設定変更可能
音量調整	6段階
スピーカー出力	2W
使用温度	0℃～40℃
重 量	片面:約925g 両面:約1170g
サイズ(mm)	片面:W465×H112×D42(両面:D49)

■携帯受信機(音声・骨伝導)

型 式	SRE-KO-BO
電源電圧	3.7Vリチウムポリマー充電池／容量450mAh
充電時間	約3～4時間(ACアダプター仕様により異なる)
送信周波数	426MHz帯(特定小電力型)
使用温度	0℃～40℃
重 量	50g(充電池含む)／骨伝導ヘッドセット35g
サイズ(mm)	W100×H43×D18(本体のみ)

■携帯受信機(音声・イヤホン)

型 式	SRE-KO-ER
電源電圧	3.7Vリチウムポリマー充電池／容量450mAh
充電時間	約3～4時間
送信周波数	426MHz帯(特定小電力型)
使用温度	0℃～40℃
重 量	50g(充電池含む)／専用イヤホン15g
サイズ(mm)	W100×H43×D18(本体のみ)

■携帯受信機(LED)

型 式	SRE-KL
電源電圧	3.7Vリチウムポリマー充電池／容量450mAh
充電時間	約3～4時間(ACアダプター仕様により異なる)
送信周波数	426MHz帯(特定小電力型)
使用温度	0℃～40℃
重 量	55g(充電池含む)
サイズ(mm)	W100×H43×D18(本体のみ)

■中継機(オプション対応・別売)

型 式	SRP
電源電圧	DC6V-1A
送信周波数	426MHz帯(特定小電力型)
消費電力	1.5W/1A
送信出力	1mW
使用温度	0℃～40℃
重 量	235g
サイズ(mm)	W220×H93×D29

■携帯受信機用充電スタンド

型 式	SCH
電源電圧	DC5V-4A
充電方式	接点充電
使用温度	0℃～40℃
重 量	595g
サイズ(mm)	W144×H60×D185(本体のみ)

■携帯受信機・携帯消し機用小型充電スタンド

型 式	SCH-2
電源電圧	DC6V-1A
充電方式	接点充電
使用温度	0℃～40℃
重 量	155g
サイズ(mm)	W82×H60×D95(本体のみ)

お手入れの方法

- 本体の汚れは、乾いた柔らかい布で軽く拭き取って下さい。
- 汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭き取って下さい。
- 噴霧式(スプレーなど)業務用洗剤は使用しないで下さい。
- ベンジンやアルコールなどは引火性があるので、使用しないで下さい。
- 送信機・消し機の電池交換の目安は半年をおすすめします。

故障かな？と思ったら

●修理を依頼する前に、下表を参考にしてもう一度確認して下さい。

こんなときは	考えられる原因	どうすればいいの？
送信機のボタンを押しても受信機に番号が表示されない。	イ) 乾電池の容量が少なくなっています。 ロ) ボタンの押し方が不完全です。 ハ) 休止モードになっています。 ニ) 設定が変わっています。	イ) 乾電池を交換下さい。 ロ) 送信機上ケース全体を押して下さい。 ハ) 休止モードを解除して下さい。 (説明書4ページ参照) ニ) 販売店にご相談下さい。
全部、一度に鳴らなくなった。	イ) 受信機のコンセントが入っていない。 ロ) 強力なノイズ(電波)が原因です。	イ) 受信機のコンセントを確認して下さい。 ロ) LED表示(赤または緑)を確認後販売店にご相談下さい。
お店に無い番号が表示される。 お客様が呼んでいない(押していない)のにピンポンと鳴る。	イ) 送信機の登録番号が変わっています。 ロ) 外部から受信しています。	イ) 再度、番号登録下さい。 (説明書5または9ページ参照) ロ) まわりのお店でソネット君を使っていないか確認後、販売店にご相談下さい。
消し機で番号が消えない。	イ) 乾電池の容量が少なくなっています。 ロ) チャンネルが変わっています。	イ) 乾電池を交換下さい。 ロ) チャンネルを確認後、販売店にご相談下さい。
送信機の電池を新品に交換しても鳴らない。	イ) 電池の+、-が間違っています。 ロ) 新品の電池であっても、ごく稀に不良品があります。	イ) +、-を確認後、正しく入れ直して下さい。 ロ) 今一度、新しいものに交換下さい。

保証とアフターサービス (必ずお読み下さい)

【保証書(一体)】

保証書はこの取扱説明書の裏表紙に記載されています。お買い上げ日、販売店名など記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管して下さい。

保証期間はお買い上げの日から一年です。

【修理を依頼されるときは】

「故障かな?と思ったら」(41ページ)の項目を調べていただき、なお異常が認められる場合には使用を中止し、電源プラグを抜いてお買い上げの販売店にご連絡下さい。

【保証期間中】

保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示下さい。

【保証期間が過ぎてるときは】

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談下さい。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

【修理料金のしくみ】

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。